

2024年12月2日

札幌中央信用組合

ごあいさつ

この度は、「ちゅうしんビジネスバンキング」をお申込みいただき、誠にありがとうございます。

「ちゅうしんビジネスバンキング」は、パソコンから、残高照会、取引照会、入出金明細照会、振込・振替、 税金・各種料金の払込み、総合振込、給与・賞与振込などのお取引が手軽にしかも低コストでご利用いただける 法人および個人事業主の方のための便利なサービスです。

この利用ガイドは、「ちゅうしんビジネスバンキング」のサービス内容や操作方法についてご説明しております。本書をご活用いただき、お気軽にご利用ください。

サービス内容や操作方法などについてのご質問、疑問点等は、下記の「札幌中央信用組合 事務管理部」までお問い合わせください。

ちゅうしんビジネスバンキングを安全にご利用いただくために

当組合では、複数のセキュリティ対策を講じておりますが、新種のコンピュータウイルスや金融機関を装った不正なメールなど悪質な手口による被害を防ぐために、お客さま自らも十分な対策を行っていただきますようお願い申し上げます。

【安全にご利用いただくために】

- ◎ インターネットに接続するパソコンには市販のウイルス対策ソフトを導入してください。 あわせて、OSやブラウザ、ウイルスパターンが最新の状態に更新されていることをご確認ください。 Java、Adobe Reader、Flashなどのソフトも常に最新の状態にアップデートしてご利用ください。
- ◎ 定期的にコンピュータのウイルスチェック(スキャン)を行い、不正なプログラムやウイルスが検出されないことを ご確認ください。もし、不正なプログラム等が検出された場合は速やかに駆除を行い、パスワード情報等を変更して ください。
- ◎ 心当たりのない電子メールや添付ファイルは開かないでください。また、金融機関名を装ったメールにもご注意ください。当組合は電子メールを送信してお客さまにパスワードをお聞きしたり、入力を求めることはありません。
- ◎ 怪しいホームページへのアクセスは避けてください。
- ◎ パスワードの入力は必ずソフトウェアキーボードを使用してください。
- ◎ パスワードは定期的に変更してください。(90日で強制的変更メッセージが表示されます。)
- ◎ 取引の登録者と承認者は出来る限り異なるパソコンを利用してください。
- ◎ ログイン時に不審な入力画面が表示された場合は、取引を中止して当組合へご連絡ください。
- ◎ ウイルス対策ソフトとOS(オペレーティングシステム)は常に最新の状態にしてください。

【万一の被害を最小限にするために】

- ◎ トップ画面のご利用履歴に心当たりのないログインがないか確認してください。
- ◎ 取引後に送信される結果メールを確認してください。
- ◎ 定期的に入出金明細照会を行い心当たりのない取引がないか確認してください。
- ◎ 振込限度額は実際に必要な額を上限に設定してください。

お問い合せ・ご照会先

札幌中央信用組合 事務管理部

直通 011-231-8242

受付時間 平日9:00~17:00

目 次

第1章 サービスの概要	1
1. サービス内容	1
2. 振込振替方法	1
3. 全銀EDIシステム	2
4. 承認方法	3
5. ご利用時間	4
6. 手数料	4
7. ご利用環境(推奨)	5
第2章 ご利用開始前の準備と初期登録	6
1. ご利用開始までの流れ	6
2. 管理者および利用者の任命	7
3. 管理者および利用者のログイン I D・パスワードの決定	7
4. 管理者の登録	8
5. 承認方法の選択	11
6. 利用者の登録	13
7. 利用者による確認	16
第3章 ログインとトップページの説明	17
1. ログイン	17
2. トップページ	
第4章 明細照会	18
1. 共通	18
2. 残高照会	18
3. 入出金明細照会	19
4. 拡張EDI情報の照会	20
第5章 振込・振替	21
1. 共通	21
2. 都度指定方式	22
(1) 承認なし方式	22
(2) シングル承認方式・ダブル承認方式	26
3. 登録済振込先口座選択方式	34
(1) 承認なし方式	34
(2) シングル承認方式・ダブル承認方式	35
4. 過去取引口座選択方式	36
(1) 承認なし方式	36
(2) シングル承認方式・ダブル承認方式	37
5. 事前登録方式	38
(1)承認なし方式	38

	(2) シングル承認方式・ダブル承認方式	39
6.	振込内容の確認メッセージ	40
	(1) 事前登録方式の場合	40
	(2) 事前登録方式以外の場合	41
7.	承認待ちデータの修正・削除	42
	(1) 承認待ちデータの引戻し	42
	(2) 振込データの修正・削除	43
8.	承認済振込予約データの取消	44
9.	未承認取引の状況照会	45
10.	振込先口座の登録・変更・削除	46
	(1) 共通	46
	(2) 振込先口座の登録	47
	(3) 振込先口座の変更	47
	(4) 振込先口座の削除	47
11.	グループの登録・変更・削除	48
	(1) 共通	48
	(2) グループの登録	49
	(3) グループ名の変更	49
	(4) グループの削除	49
第6章	章 税金・各種料金の払込(ペイジー)	50
1.	税金・各種料金の払込	50
2.	払込みデータの状況照会	52
第7章	章 データ伝送サービス(総合振込、給与・賞与振込)	53
	伝送データ作成から承認までの流れ	
	データ伝送サービスの業務選択	
3.	グループの登録・変更・削除	55
	(1) 共通	55
	(2) グループの登録	56
	(3) グループ名の変更	56
	(4) グループの削除	56
4 .	振込先口座の登録・変更・削除	57
	(1) 共通	57
	(2) 振込先口座の登録	58
	(3) 振込先口座の変更	58
	(4) 振込先口座の削除	58
5.	振込データの作成	59
	(1) 共通	59
	(2) 総合振込先口座一覧から選択	60
	(3) グループー覧から選択	62
	(4) 新規に振込先口座を入力	63

(6) 金額ファイルの取込による振込データの作成	70
(7) 給与・賞与振込先口座一覧から総合振込先として選択	72
(8) 給与・賞与振込の金額ファイルを取込み総合振込データとして作成	73
6. 承認	74
(1) シングル承認方式の場合	74
(2) ダブル承認方式の場合	75
7. 承認期限と振込資金の引落日	77
8. 承認待ちデータの修正・削除	78
(1)承認待ちデータの引戻し	78
(2) 作成中振込データの修正・削除	79
9. 承認済みデータの承認取消	80
10. 振込データの状況照会	82
第8章 管 理	85
1. 企業情報の変更	
2. 口座メモの変更	
4. 利用者情報の削除	
5. 利用者の停止・解除	
6. パスワードの変更	93
7. 操作履歴照会	94
第 9 章 A P I 連携認証 (利用登録)	95
1. APIサービス	95
2. API連携認証(利用登録)画面	
第10章 パスワード失念時	97
1. ログインパスワード・確認用パスワード失念時	
2. お取引暗証番号を変更する場合または失念時	
付録 1 振込ファイル (外部ファイル) フォーマット	98
【総合振込】	
1. 全銀協規定形式	
2. CSV形式	
3. XML形式	
4. EDIデータ置換ファイル(CSV形式)	
2. CSV形式	
2. CS V 形式	113

第1章 サービスの概要

1. サービス内容

	サービス項目	サービス内容
	残 高 照 会	お届けいただいた普通預金、当座預金の残高がご照会いただけます。
	入出金明細照会	お届けいただいた普通預金、当座預金の入出金明細がご照会いただけます。
照会		事前にパソコンからご登録いただいた振込先、事前にお取引店へお申込みいただ
•		いた振込先、都度指定方式でご指定いただいた振込先への振込がご利用いただけ
振	振込・振替	ます。
込振替サ		なお、同一店のご本人口座への資金移動のことを振込と区別して振替といいま
替井		す。操作方法は同じです。
``	 振込•振替予約	振込・振替予約受付日の翌日以降28日先までの営業日を指定することで振込・
ービス		振替予約がご利用いただけます。
	税金・各種料金の	ペイジー(Pay-easy)マーク 🎎 のある税金および各種料金を、納付書に記載さ
	払込み	れている各収納機関の「納付番号」や「納付区分」または、「お客様番号」や「確
	14/20)	認番号」を入力することでお支払いいただけます。
サデ	総合振込	振込指定日の25営業日前~1営業日前の14時35分まで受付いたします。
しる		 当組合宛は振込指定日の25営業日前〜2営業日前の14時35分まで、他行宛
乙伝送	給与•賞与振込	は振込指定日の25営業日前~3営業日前の14時35分まで受付いたします。
~		
_	-/ -	でんさいネットと連携します。ご利用には、別途、「でんさいネットサービスご
(ごんさいネット	利用申込書」による申込が必要となります。操作方法は「でんさいネットご利用
		マニュアル」によります。

^{※ 1}口座の1日あたりの各振込限度額は、それぞれお申込書にご記入いただいた額になります。なお限度額の変更は、お申込書にご記入いただいた額以内であれば企業情報の変更で、お申込書にご記入いただいた額以上への変更は変更の申込が必要となります。

2. 振込振替方法

ちゅうしんビジネスバンキングでは、振込振替にあたり次の4方式から便利な方式を選択できます。

(1) 都度指定方式

振込先の金融機関名、支店名、口座の種類、口座番号を都度入力して振込を行います。

(2) 登録済振込先口座選択方式

登録された振込先口座を選択して振込を行います。

振込先口座への登録は、振込の都度あるいは管理メニューから事前に登録することができます。

(3) 過去取引口座選択方式

最近10回の取引履歴から振込先口座を選択して振込を行います。

(4) 事前登録方式

事前にお取引店へお申込みいただいた振込先の口座を選択して振込を行います。

この方式による登録は、当組合でのみ登録可能なため、不正送金を防ぐことができます。

[※] 給与・賞与振込には、当組合と別途「給与振込に関する契約」が必要となります。

3. 全銀EDIシステム

ちゅうしんビジネスバンキングでは、全銀EDIシステム(ZEDI)の取扱いが可能です。

ZEDIとは、法人や個人事業主のお客さまが行う総合振込や入出金明細をXML形式(注1)で行い、振込データに企業間でやりとりする支払通知番号・請求書番号など、さまざまな情報を金融EDI(注2)情報として授受できるシステムで、売掛金の消込業務等に活用できます。

本サービスの利用にあたっては対応する会計ソフト、作成ツール等をお客さま自身で準備していただく必要があります。

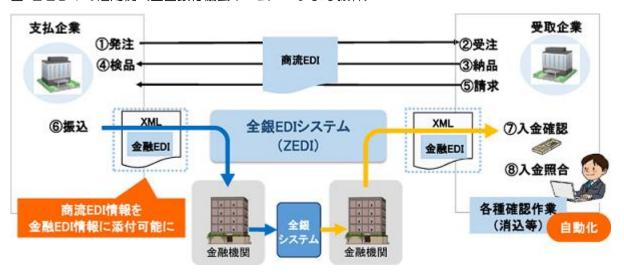
受取企業側では、入出金明細照会にて金融 EDI (注2) 情報の確認が可能です。

支払企業側では、データ伝送サービスをお申込みのお客さまが総合振込を利用されるときのみご利用いただます。

(注1) XML形式:電文の長さ等を柔軟に設計・変更することが可能な電文形式

(注2) EDI :日本語では「電子データ交換」と訳され、受発注に関して、支払企業から受取企業に伝達する電子的なメッセージ

図 ZEDIの活用例(全国銀行協会ホームページより抜粋)



4. 承認方法

ちゅうしんビジネスバンキングでは、振込振替等を完了させるにあたり、個人事業主から法人までの規模 の違いを考慮し、承認レベルを三段階に分けることで、柔軟な対応を可能としています。

また、承認方法は、いつでも変更することができます。

初期値は、振込振替は承認なし方式、総合振込、給与・賞与はシングル承認方式(承認なしの選択は不可) となっております。変更する場合は、後記の「承認方法の選択」で変更します。

(1) 振込振替

振込振替を実行するためには、承認方式に関わらず事前にお届けいただいた「振込振替暗証番号」「承認暗証番号」(他行宛の場合のみ)および「確認暗証番号」の入力が必須です。この入力を誰が行うかで承認方式が分かれます。

イ. 承認なし方式

振込データを登録した利用者自身が、「振込振替暗証番号」「承認暗証番号」(他行宛の場合のみ)および「確認暗証番号」を入力して取引を完了します。

ロ. シングル承認方式

振込登録した利用者とは別な承認者(承認権限のある利用者)が、「振込振替暗証番号」「承認暗証番号」(他行宛の場合のみ)および「確認暗証番号」を入力(承認)して、取引を完了します。

ハ. ダブル承認方式

振込データを登録した利用者とは別な承認者2名(承認権限のある利用者)の内、まず一人が一次承認を行い、他の一人が最終承認者として「振込振替暗証番号」「承認暗証番号」(他行宛の場合のみ)および「確認暗証番号」を入力(承認)して、取引を完了します。

(2) データ伝送 (総合振込、給与・賞与振込)

データ伝送を実行するためには、何人の承認者がご自身で登録した「確認用パスワード」を入力するかで 承認方式が分かれます。

イ. シングル承認方式

振込データを登録した利用者とは別な承認者(承認権限のある利用者)が、「確認用パスワード」を入力して承認し、取引を完了します。

ロ. ダブル承認方式

振込データを登録した利用者とは別な承認者2名(承認権限のある利用者)の内、まず一人が一次承認者として「確認用パスワード」を入力して承認を行い、他の一人が最終承認者として別途「確認用パスワード」を入力して承認し、取引を完了します。

5. ご利用時間

(1) ご利用日

平日、土曜日、日曜日、祝日にご利用いただけます。

(2) ご利用時間

1月1日~3日、5月3日~5日は休止させていただきます。

サービス項目		平日(注1)	土曜·日曜·祝日	12月31日	
残高照		高照会•明細照会 0:00~24:00 0:0		0:00~24:00	0:00~23:40
	(注5)	事前登録方式	0:00~24:00	0:00~24:00	0:00~23:40
振込振替	扱い	事前登録方式以外	8:30~18:00	_	_
掛替	が 替 予約扱い 照会、予約取消				
			0:00~24:00	0:00~24:00	0:00~23:40
税金・各種料金の払込み		各種料金の払込み			
伝デ	伝デ 総合振込		0.45 01.00	8:45~18:00(注6)	
伝送タ		給与•賞与振込	8:45~21:00	(祝日不可)	_

⁽注1) 第1·第3月曜日1:40~6:00、第2·第4日曜日前日23:50~7:00、成人の日・海の日・敬老の日・体育の日の前日 21:00~6:00は、設備機器メンテナンス等のため、ご利用を休止させていただきます。

- (注2)振込先口座が当座預金の場合、15:00までとなります。
- (注3) 平日15:10~18:00 (12月を除く月末最終営業日は16:10~18:00) の振込は、一部の金融機関宛は翌営業日予約 扱いとなることがあります。 (注4)受付時間を過ぎた場合は、翌営業日のお取り扱いとなります。
- (注5) 平日0:00~8:25、15:10~24:00(12月を除く月末最終営業日は0:00~7:25、16:10~24:00) および土・日・祝 日の振込は、一部の金融機関は翌営業日予約扱いとなることがあります。
- (注6) データ伝送は、祝日、1月1日~3日、5月3日~5日、12月31日は、ご利用を休止させていただきます。

6. 手数料

各手数料は変更になる場合がございますので、窓口へご確認ください。

(1) ご利用手数料

令和6年12月2日現在

サービス内容	月額ご利用手数料(消費税込)	備考
照会・振込振替サービス	1,100円	毎月1日(休日の場合は翌営業日)に
照会・振込振替サービス + データ伝送サービス	3,300円	代表口座から引落しさせていただき ます。

(2) 振込振替手数料

令和6年12月2日現在

内容	当組	合宛	他行宛	
M 台	同一店宛	本支店宛	16.17 AG	
3万円未満	無料	110円	275円	
3万円以上	無科	220円	385円	

(3) 総合振込、給与・賞与振込手数料

令和6年12月2日現在

内容		当組	合宛	他行宛
		同一店宛	本支店宛	16.17 46
総合振込	3万円未満	無料	110円	275円
	3万円以上	無科	220円	385円
給与•賞与振込		無剝	料	55円

7. ご利用環境(推奨)

令和5年5月15日現在

OS		ブラウザ	証明書なし	証明書あり
		Microsoft Edge	0	0
	Windows10 (注3)	FireFox (注1)	0	_
Windows		Google Chrome (注2)	0	0
windows	Windows11	Microsoft Edge	0	0
		FireFox (注1)	0	_
		Google Chrome (注2)	0	0
	MacOS Monterey (12.0)	Safari15.0	0	_
Man		FireFox (注1)	0	_
Mac	MacOS Ventura (13.0)	Safari16.0	0	_
	MacOS ventura (13.0)	FireFox (注1)	0	_

- ※ 上記内容については動作確認済の機種であり、動作を保証するものではございません。
- ※ パソコンのご利用環境やブラウザの仕様等により、ご利用いただけない場合がございます。
- ※ PDF ファイル参照は Adobe Reader 最新版のご利用を前提事項とさせていただきます。
- (注1) 最新版の Firefox にて動作確認しております。
- (注2) 最新版の Google Chrome にて動作確認しております。
- (注3) Windows10以降についてはデスクトップ UI にて動作確認しております。

【ワンタイムパスワードサービス利用可能端末】

os	バージョン
	9.0、9.1、9.2、9.3、10.0、10.1、10.2、10.3、11.0、11.1、11.2、
	11.3、11.4、12.0、12.1、12.2、12.3、12.4、12.5、13.0、13.1、
iOS(iPhone)	13.2、13.3、13.4、13.5、13.6、13.7、14.0、14.1、14.2、14.3、
	14.4、14.5、14.6、14.7、14.8、15.0、15.1、15.2、15.3、15.4、
	15.5、15.6、15.7、16.0、16.1、16.2、16.3
Android	5.0, 5.1, 6.0, 7.0, 7.1, 8.0, 8.1, 9.0, 10.0, 11.0, 12.0, 13.0
	13.1、13.2、13.3、13.4、13.5、13.6、13.7、14.0、14.1、14.2、
iPadOS	14.3、14.4、14.5、14.6、14.7、14.8、15.0、15.1、15.2、15.3、
	15.4、15.5、15.6、15.7、16.1、16.2、16.3

1. ご利用開始までの流れ

ちゅうしんビジネスバンキングをご利用いただくために、ログインIDの取得等の初期登録を行っていただきます。主な流れは、次のとおりです。

【事前準備】

1. パソコンおよびインターネット環境を用意します



2. マスターユーザとなる管理者を1名任命します



3. 管理者のログイン I D・パスワードを決めます



4. 振込の承認方法(承認なし・シングル承認・ダブル承認)を決めます 初期値(振込振替は「承認なし」、総合振込、給与・賞与振込は「シングル承認」)のままの場合は、ここをスキップします。



5. 取引を行う一般ユーザとなる利用者(承認者を含む。複数名可)を任命します個人事業主や社長がすべて操作する場合などでは、マスターユーザーのみでもご利用可能ですが、セキュリティ確保およびIDや パスワードの失念等を考え、最低1名は利用者登録してご利用になることをお勧めします。

【管理者による初期登録】

1. 管理者のログイン ID を取得します

「手続き完了のお知らせ」記載の初回ログインパスワードおよび申込書記入の仮確認用パスワードを使用します。 ログイン ID、ログインパスワード、確認用パスワードを登録します。



2. 取得したログイン ID でログインして利用可能になったことを確認します



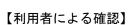
3. 振込の承認方法を登録します

初期値(振込振替は「承認なし」、総合振込、給与・賞与振込は「シングル承認」)のままでよろしければ、スキップします。



4. 利用者(承認者を含む。複数名可)を登録します

利用者のログイン ID,ログインパスワード、メールアドレス、可能な取引・限度額、承認権限の有無を登録します。





5. 利用者ログイン ID でログインして利用可能確認をします 新ログインパスワードを登録します。承認権限または税金・各種料金払込みを 認めている場合は、確認用パスワードも登録します。



6. 振込振替・データ伝送(総合振込、給与・賞与)データを登録します (後で登録することもできます)



ご利用を開始します

2. 管理者および利用者の任命

ちゅうしんビジネスバンキングのご利用にあたり、マスターユーザとして「管理者」を1名任命していただく必要があります。

(1) 管理者(マスターユーザ)

管理者は、企業情報の変更や利用者の登録など、マスターユーザとして本サービスの管理業務全般を行います。

利用者ごとに各取引実行の可否および取引金額の上限等を設定することで、お客さまの会社に合った運用が可能となり安全に取引が行えます。

管理情報が設定・変更された場合は、セキュリティ確保の観点から、変更確認の電子メールを送信 いたしますので、変更内容をご確認ください。

管理者の主な役割は、以下のとおりです。

- 〇 企業情報の管理
- 利用者情報の登録・変更・削除 利用者情報としては、ログインID、ログインパスワード、メールアドレス、可能な照会・取引、 承認権限の有無、振込限度額があります。
- 利用者の利用停止・解除

(2) 利用者(一般ユーザ)

利用者は、管理者が設定した範囲で本サービスを利用できます。

利用者は、最大99名まで登録できます。

登録された利用者は、管理者より交付されたログインID およびログインパスワードを確認してログインします。初回ログイン時にパスワード変更が要求されます。変更後に利用可能となります。

なお、税金・各種料金の払込み、総合振込、給与・賞与振込に承認権限が付与されている場合は、「確認用パスワード」の登録も要求されますので、メッセージに従い登録してください。

3. 管理者および利用者のログイン I D・パスワードの決定

管理者および利用者のログインID・ログインパスワードを決め、付録2の「利用者情報記入票」に記入してください。

(1) ログインID

パソコンからちゅうしんビジネスバンキングに接続する際に必要となります。

(2) ログインパスワード

パソコンからちゅうしんビジネスバンキングに接続する際に必要となります。

(3) 確認用パスワード

総合振込、給与・賞与振込、税金・各種料金の払込み、お客さま情報の変更をする際に取引内容を確認していただくために必要となります。

重要

- ◎ ログインID、ログインパスワード、確認用パスワードは、6桁から12桁の英数字半角でそれぞれ必ず1文字以上混在させてください。英字の大文字・小文字は別文字と見ます。
- ◎ これらの I D、パスワードは同一のものをご使用できません。
- ◎ お名前、電話番号、生年月日、車のナンバー等、類推されやすい番号は使用しないでください。

4. 管理者の登録

(1) 関係書類の準備

- ① 「ちゅうしんビジネスバンキング利用申込書(兼手数料口座振替依頼書)」控 (以下「利用申込書」と言います。)
- ② 当組合より郵送された「手続き完了のお知らせ」
- ③ 6ページで事前に決定したログイン I D・パスワードを記入した「利用者情報記入票」
- (2) パソコンのメールアドレスの確認

パソコン用の電子メールアドレスをご用意ください。登録が完了しますと、登録完了のお知らせメールが 送信されます。また、組合からの取引結果のご通知やご案内等に使用します。

(3) 登録手順



 当組合のホームページにアクセスし、トップページ (https://www.sa-chushin.shinkumi.jp/) に表示されている、「法人・個人事業主のお客さま ビ ジネスバンキング」をクリックしてください。



- 注意事項が記載された画面が表示されますので、よくご確認ください。
- ・よろしければ、 ログイン をクリックしてください。
- ※ 利用規定およびご利用ガイドのダウンロードもできます。



- ちゅうしんビジネスバンキングのログイン画面が表示 されます。
- ※ この段階では、管理者のログイン ID をまだ取得しておりません。

「初めてご利用されるお客様」の ログイン I D取得 を クリックします。



- 「手続き完了のお知らせ」および「利用申込書」を確認 して口座情報として次の5項目を入力します。
- 〇 支店番号(3 桁)
- 代表□座の科目(選択)
- 代表□座の□座番号(7桁)
- **ログインパスワード** (「手続き完了のお知らせ」に 記載の「初回ログインパスワード」を入力)
- **確認用パスワード** (「利用申込書」に記入した「仮確認用パスワード」を入力)
- ※ 「ログインパスワード」と「確認用パスワード」は、 別なパスワードです。

同じパスワードを入力しないでください。 この二つのパスワードは、ログインID取得のために 使用するもので、以後の操作では使用しません。

• 入力が完了しましたら 次へ をクリックします。



- パスワードはセキュリティ確保のためソフトウェアキーボードを 使用して入力してください。
- ・大文字と小文字は使い分けします。間違えた場合は「1文字クリア」 または「全てクリア」をクリックして入れ直します。
- 決定をクリックすると入力されます。



- ・マスターユーザとなる管理者の方の利用者情報を登録します。事前に決定してご記入いただいた付録2「利用者情報記入票」により入力します。
 - 利用者名(全角30字以内)
 - 〇 メールアドレス
- 0 ログインID
- 新しいログインパスワード

(「利用者情報記入票」記入の「ログインパスワード」)

- 新しい確認用パスワード
- (「利用者情報記入票」記入の「確認用パスワード」)
- ※ パスワードはセキュリティ確保のため、ソフトウェア キーボードを使用して入力してください。
- 入力が完了しましたら 次へ をクリックします。
- ◎ 入力したログインⅠDが既に他のお客さまでご使用になられている場合は、ご登録いただけません。別のログインⅠDで再度ご登録をお願いします。
- ◎ 「ログインID」「ログインパスワード」「確認用パスワード」は、お客さまを確認する重要な情報です。お忘れにならないよう、また他人に知られないようご注意ください。
- ◎ 利用者情報記入票は厳重に保管してください。



- 入力内容が表示されますの確認します。
- ・よろしければ 登録 をクリックします。
- ※ 登録が完了しますと、確認の電子メールが届きます ので必ずご確認ください。

電子メールが届かない場合は、正しいアドレスが登録されていないか、受取る電子メールアドレスに制限 (メール受信先の登録、迷惑メール対応等)が設定されている可能性があります。当組合からの電子メールを受信できるよう設定し直してください。

※ 電子メールアドレスの修正は、第8章の「3. 利用 者情報の変更」で行います。



- ・管理者(マスターユーザ)の登録が完了しました。
- 引続き承認方法を選択しますので ログインへ をクリックして進みます。



- 管理者(マスターユーザ)として取得した「ログイン I D」 「ログインパスワード」を入力し、 ログイン をクリックします。
 - ※ 電子証明書方式をお申込みのお客さまは、電子証明書の初期設定が必要になります。詳しくは、「ご利用ガイド電子証明書方式編」をご覧ください。
 - ※ ワンタイムパスワードをお申込みのお客さまは、 ワンタイムパスワードの初期設定が必要になります。詳しくは、「ご利用ガイドワンタイムパスワード編」をご覧ください。
- ちゅうしんビジネスバンキングのトップページが表示されます。

5. 承認方法の選択

初期値は、振込振替が「承認なし」、総合振込、給与・賞与振込が「シングル承認」となっています。 変更が必要な場合は、以下の手順で変更してください。変更しない場合は、この処理は不要です。



・ 管理 をクリックします。



・ 企業管理 をクリックします。



企業情報の変更をクリックします。



企業情報変更画面が表示されます。

- •「承認機能」から、それぞれの承認方法を選択します。
- ※ 初期値は、振込振替が「承認なし」、総合振込、給与・ 賞与振込が「シングル承認」となっております。
- ※ 各限度額は、利用申込書ご記入の限度額が登録されて いますので、ここでの変更は不要です。

将来、限度額を引き下げる場合はこの画面から変更します。利用申込書ご記入額以上に引き上げる場合は変更の利用申込書が必要となりますので、窓口にご相談ください。

・よろしければ 変更 をクリックします。



- ・変更内容確認画面が表示されます。
- ・変更内容を確認してください。

- 「確認用パスワード」をソフトウェアキーボードから入力します。
- よろしければ 実行をクリックします。



• 変更された内容は即時反映されます。

6. 利用者の登録

実際に取引業務を行う方の利用者情報を登録します。

管理者(マスターユーザ)は利用者を兼ね取引業務を行うことができますが、ログインパスワードの失念 等により利用停止となった場合には、お客さまご自身で利用可能な状態に変更することができなくなり、改めてご利用の申込みをいただくことになります。

このため、お1人でご利用になる場合であっても、管理者(マスターユーザ)以外に利用者(一般ユーザ)を1名登録し、その利用者IDで取引業務を行うことを強くお勧めいたします。



・ 管理 をクリックします。

• 利用者管理 をクリックします。

利用者管理 作業内容選択	BRSK001
自身の情報の変更・照会	
パスワード変更	ログインパスワード、確認用パスワードを変更できます。
利用者情報の照会 >	利用者情報を照会できます。
利用者情報の管理	
利用者情報の管理	利用者情報の新規回録、登録されている利用者情報の照会、変更、または削除が可能です。
利用者停止・解除	
利用者停止・解除	利用者のサービス停止、停止解除が可能です。

• 利用者情報の管理をクリックします。



新規登録をクリックします。



- 利用者管理 利用者登録 [権限] 利用者基本情報を入力 利用者権限を入力 利用口座・限度額を入力 内容確認 登録完了 以下の項目を選択の上、「次へ」ボタンを押してください。 サービス利用権限 - 照会 | 照会 □ 照会 全選択 全解除 依頼 (事前登録口座) *金融機関に届け出ている振込振替先からの指定が可能です。 ──依頼(利用者登録口座)(当日扱いを認める) *振込振替先の管理で登録した振込振替先からの指定が可能です。 依頼 (新規口座指定) (当日扱いを認める) *任意の金融機関・支店・口座の指定が可能です。 振込先管理 全取引照会 (画面入力) 【 依頼 (ファイル受付) 振込先管理 全取引照会 依頼 (画面入力) 依頼 (ファイル受付) 振込先管理 全取引照会 ____ 批込み 全取引照会 振込振替 総合振込 給与・賞与振込 全届歴照会 連携 *でんさいネット側でも利用設定が必要となります。 戻る 利用者管理 利用者登録[口座]
- 以下の項目を入力の上、「登録」ボタンを押してください。 利用可能口座 並び頃: 支店名 ▼ 昇順 ▼ 再表示 本店営業部(001) 詳細 本店営業部 (002) 普通 2000000 税金・各種料金払込用 (詳細) 限度額 振込振せ 10.000.000 10.000.000 10,000,000 10,000,000 10,000,000 10,000,000 10,000,000 10,000,000 10,000,000 10,000,000

- 利用者基本情報入力画面が表示されますので、 以下の項目を入力します。
 - O ログインID
 - ログインパスワード(仮のパスワードです)
 - 〇 利用者名(全角30文字以内)
 - 〇 メールアドレス
- ※ ログインID、ログインパスワードは、6桁から12桁の 英数字半角でそれぞれ1文字以上混在させてください。
- ※ ログインパスワードは、セキュリティ確保のためソフト ウェアキーボードを使用して入力してください。
- ※ID、パスワードは同一のものをご使用できません。パス ワードには、お名前、電話番号、生年月日、車のナンバ ー等、類推されやすい番号は使用しないでください。
- 入力が完了しましたら 次へ をクリックします。

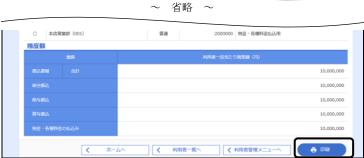
- 担当者に付与する権限に合わせてチェックを入れます。
- 承認権限を付与する項目にチェックを入れます。
- ※ 振込振替の承認方法が「承認なし」の場合は、「振込 振替」は表示されません。
- 設定が完了しましたら 次へ をクリックします。
- この利用者が利用できる支払口座を選択します。利用口座は、複数選択することができます。
- この利用者が振込できる限度額を申込書記入の限度額 以内で入力します。
- ・設定が完了しましたら 登録 をクリックします。



・設定内容を確認します。

- 「確認用パスワード」をソフトウェアキーボードから入力します。
- 「ワンタイムパスワード」を入力します。 (ワンタイムパスワードをご利用の方のみ表示されます)
- よろしければ 実行 をクリックします。





- 一般ユーザの利用者情報が登録されました。
- 利用者登録した「ログインID」「ログインパスワード」を担当者の方へ交付します。
- 利用者に、速やかにログインしてログインパスワードを変更するよう指示します。
- 印刷をクリックすると印刷用PDFファイルを「開く」または「保存」することができます。
- ◎ ちゅうしんビジネスバンキングサービスでは、印刷はすべて印刷用PDFファイルとしてダウンロードされます。

7. 利用者による確認



- ※ 新たにログイン ID を交付された利用者(一般ユーザ) は、速やかにログイン ID・ログインパスワードの確認とログインパスワードの変更を行います。
- ・交付されたログインID・ログインパスワード (パスワードはソフトウェアキーボードから入力) を入力して ログイン をクリックします。
 - ※ 電子証明書方式をお申込みのお客さまは、電子証明書の初期設定が必要になります。詳しくは、「ご利用ガイド電子証明書方式編」をご覧ください。



- 現在のログインパスワードに交付されたログインパス ワードを、新しいログインパスワードにご自分で決定 したログインパスワードを入力します。
- ※ 承認権限および税金・各種料金の払込み権限が付与 されている場合は、ここで「確認用パスワード」の 変更も表示されますので一緒に変更します。
- 実行をクリックします。



- パスワードの期限を確認します。
- ・ 確認 をクリックします。
- ちゅうしんビジネスバンキングのトップページが表示 されます。

以上でご利用開始までの準備は終了です。

第3章 ログインとトップページの説明

1. ログイン



- 「ログインID」を入力します。
- 「ログインパスワード」をソフトウェアキーボード から入力します。
- ・ ログイン をクリックします。
- ※ 電子証明書方式をご利用のお客さまは、「電子 証明書方式のお客様」欄のログインをクリック します。詳しくは「ご利用ガイド電子証明書方 式編」をご覧ください。

2. トップページ



- ・終了するときは、必ずログアウトで終了します。
- メニュータグから業務を選択します。
- ・直近3回のログイン日時が表示されます。覚えのない取引がないか、ログインの都度、 ご確認ください。
- 当組合からのお知らせが表示されます。 ログインの都度ご確認ください。
- ・取引に係る未読のお知らせが最大10件まで表示されます。該当のご案内をクリックすると取引内容が表示されます。
- すべてのお知らせを表示をクリックすると、未読、 既読を含めすべてのお知らせが表示されます。
- ・未承認取引、登録途中の一時保存取引、差戻し取引 がある場合、件数が表示されます。
- ・該当の取引をクリックすると取引が表示されます。

ご注意

- ◎ ちゅうしんビジネスバンキングを終了するときは、必ず「ログアウト」をクリックしてください。
- ◎ ブラウザの「戻る」や「進む」ボタンを使用しますと、正常に機能しなくなりますので使用しないでください。
- ◎ 不正利用防止の観点から、30分間何も操作が行われなかった場合は、強制ログアウトになります。 なお、10分前には警告メッセージが表示されますので、「OK」をクリックして進めてください。

第4章 明細照会

1. 共通

メニュータグから「明細照会」を選択します。



メニュータグから 明細照会 をクリックします。

2. 残高照会

ご登録いただいた利用口座の残高情報を照会することができます。



・業務選択から 残高照会 をクリックします。



- ・対象口座から、照会する口座を選択します。
- 「照会用暗証番号」をソフトウェアキーボードから 入力します。
- 照会 をクリックします。



- ・選択された口座の預金残高、お引き出し可能金額、前日残、前月末残が表示されます。
- ・ 印刷 をクリックすると印刷用PDFファイルを「開く」 または「保存」することができます。

◎ ちゅうしんビジネスバンキングサービスでは、印刷はすべて印刷用PDFファイルとしてダウンロードされます。

3. 入出金明細照会

ご登録いただいた利用口座の入出金明細情報を照会することができます。



・業務選択から 入出金明細 をクリックします。



- ・照会する口座を選択します。
- ・ 照会条件を選択します。

///	M 五木 「 と と)、		
	照会条件	照会内容	
期	すべて	3か月分の明細を出力します。	
期間で	当月	当月分の明細を出力します。	
で指定	前月	前月分の明細を出力します。	
定	最近1週間	1 週間分の明細を出力します。	
日付範囲で指定		3か月以内で、指定範囲(西暦8桁)の明細を	
מום	型 く 行化	出力します。	

- 「照会用暗証番号」をソフトウェアキーボードから入力します。
- 照会をクリックします。



・選択された口座の入出金明細が表示されます。

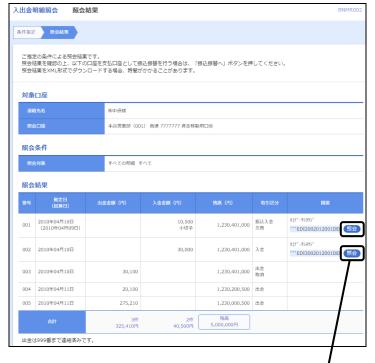
・ 印刷 をクリックすると、印刷用PDFファイルが表示されます。

【明細データのダウンロード】

- ・エクセル等で利用可能なデータとしてダウンロードする場合は、ANSER-API形式をクリックするとCSV形式のファイルを保存することができます。
- CSVファイルですが、タブ形式で拡張子は「api」となっています。
- エクセルで開いて加工することができます。関連付け されていない場合は、プログラムを指定して開きま す。
- ・XML形式のファイルをダウンロードする場合は、 XML形式 をクリックするとXML形式のファイル を保存することができます。
- ※「XML形式」の概要の解説は、2ページの「第1章 3. 全銀EDIシステム」、フォーマットについて は、104ページの「付録1 3. XML形式」をご 覧ください。

4. 拡張 E D I 情報の照会

画面に表示された入出金明細のうち、拡張EDI情報が付与された明細を照会することができます。





・画面に表示されている明細のうち、拡張EDI情報が 付与されている明細については、「摘要」欄にボタン が表示されます。

照会ボタンをクリックすると、「EDI情報詳細」画面がポップアップ表示され、拡張EDI情報の詳細が確認できます。

第5章 振込・振替

1. 共通

最初に資金移動のメニューを表示します。



・メニュータグから 資金移動 をクリックします。



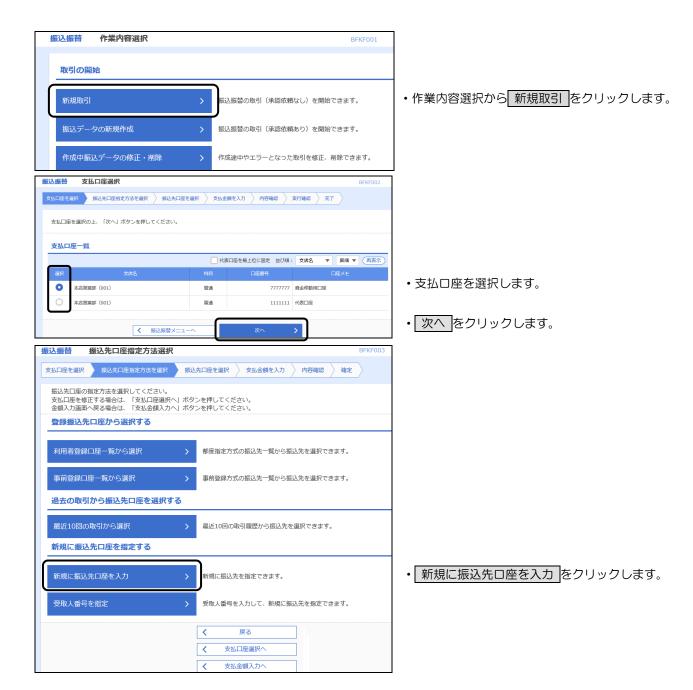
・業務選択から 振込振替 をクリックします。

振込・振替におけるご留意事項

- ◎ 振込指定日に28日先までの営業日を指定することで振込予約が可能です。
- ◎ 振込・振替実行後、当組合より振込・振替受付番号を記載した電子メールをお送りしますので、必ず内容をご確認ください。
- ◎ 予約扱いで振込・振替依頼を行った場合は、パソコンでの照会、もしくは通帳への記帳により取引結果を必ず照合してください。
- ◎ 予約扱いで振込・振替依頼を行った場合は、振込指定日早朝に資金が引き落とされますので、振込指定日前日までに振込資金をご入金ください。残高が不足している場合は、その振込・振替は取り消されたものとして取り扱います。
- ◎ 振込・振替は時間に余裕を持って操作を行ってください。受付時間間際はお取引が集中し、時間内にお取引が完了しない場合がありますのでご注意ください。
- ◎ 1日あたりの振込振替限度額と本日の振込振替累積額を画面上でご確認のうえ、振込・振替手続きを行ってください。
- ◎ 振込先の口座の種類(科目)、口座番号、受取人名が相違していると、振込ができない場合があります。 この場合、お取引店窓口にて組戻しの手続きが必要となることがありますので、十分ご確認のうえご入 力ください。なお、組戻しの場合、振込手数料の他に組戻し手数料が必要となります。

2. 都度指定方式

(1) 承認なし方式





- ・振込先の口座情報として、「金融機関名」「支店名」 「科目・口座番号」「受取人名」(半角カナ)「支払金額」 (振込金額)を入力します。
- ※ 金融機関名欄に「さっぽ」のように金融機関名の一部を入力すると、候補となる金融機関名が表示されますので、クリックして選択すると簡単に入力できます。 支店名も同様です。

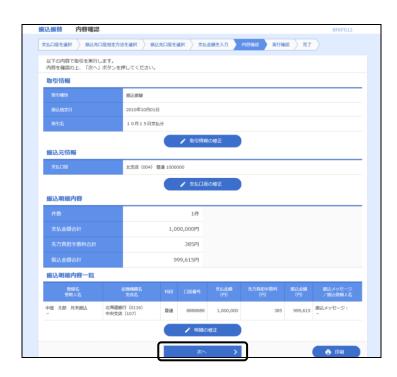


- ※「振込メッセージ」は、現在使用できません。
- 振込依頼人名を変更される場合は「振込依頼人名」欄に 半角カナ大文字で入力します。未入力の場合は、口座名義で振込します。
- 今回振込する振込先情報は、次回の操作を簡略化するため登録しておくことをお勧めいたします。登録する場合は「ロ振込先として登録する」にチェックを入れます。
 登録する振込先情報には後で分かりやすいよう名前を付けることができます。名前を付ける場合は「登録名」欄に入力します。未入力の場合は、受取人名が自動的に登録されます。
- ・所属グループに登録する場合は、該当グループを選択します。
- 入力が完了しましたら 次へ をクリックします。
- ※ 登録した振込先情報はいつでも変更することができます。変更する場合は、第5章「10.振込先口座の登録・変更・削除」を参照してください。
- ※ 所属グループについては、第5章「11. グループの 登録・変更・削除」を参照してください。

【振込指定日の入力】

- ・振込指定日を西暦8桁で入力します。
- © をクリックしカレンダーを表示して振込指定日 を選択すると簡単に入力できます。
- 「取引名」に振込内容等後で分かる名前を付けることができます。未入力の場合は「〇〇月〇〇日作成分」(登録日)が自動設定されます。
- ここで「支払金額」と「振込依頼人名」を変更する ことができます。
- 振込依頼人名を変更される場合は「振込依頼人名」 欄に半角カナ大文字で入力します。未入力の場合は、口座名義で振込します。
- 振込先を追加する場合は「振込先の追加」をクリックします。
- ※「振込メッセージ」は現在使用できません。

第5章 振込・振替



- 振込内容が表示されますので内容を確認してください。
- ・振込内容を修正する場合は修正部分に応じて「取引情報の修正」「支払口座の修正」「明細の修正」をクリックしてください。
- 振込内容を印刷する場合は「印刷」をクリックしてください。
- ・よろしければ 次へ をクリックします。



- 「振込振替暗証番号」をソフトウェアキーボード から入力します。
- ・よろしければ 次へ をクリックします。



• 振込内容をもう一度確認してください。

※ 既に同一振込情報(「受付日」または「指定日」 「支払口座」「入金先口座情報」「振込金額」) が存在する場合、2重振込警告メッセージが表 示されます。

振込内容をご確認後、お取引を継続する場合は「取引を継続する」をチェックします。

- 「ワンタイムパスワード」を入力します。(ワンタイムパスワードをご利用の方のみ表示されます)
- 「承認暗証番号」をソフトウェアキーボードから 入力します。

(「承認暗証番号」は、他行宛の場合のみ表示され、当組合宛の場合は表示されません)

- 「確認暗証番号」をソフトウェアキーボードから 入力します。
- よろしければ 実行 をクリックします。



- 振込が完了しました。
- 引続き別の振込振替を行う場合は「同一口座から 振込振替」をクリックします。

ご確認ください

- ◎ 振込後、当組合より受付番号を記載した電子メールをお送りするので、必ずご確認ください。
- ◎ 当日扱いの振込は取消しできませんので、ご注意ください。
- ◎ 予約扱いの場合は振込指定日早朝に資金が引き落とされますので、前日までに振込資金をご入金ください。残高が不足している場合は振込されませんので、ご注意ください。

(2) シングル承認方式・ダブル承認方式

イ. 担当者による振込登録



・業務選択から振込振替をクリックします。



• 作業内容選択から 振込データの新規作成 をクリックします。



- ・支払口座を選択します。
- ・ 次へ をクリックします。

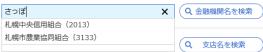


• 新規に振込先口座を入力をクリックします。

第5章 振込・振替



- ・振込先の口座情報として、「金融機関名」「支店名」 「科目・口座番号」「受取人名」(半角カナ)「支払金額」 (振込金額)を入力します。
- ※ 金融機関名欄に「さっぽ」のように金融機関名の一部を入力すると、候補となる金融機関名が表示されますので、クリックして選択すると簡単に入力できます。 支店名も同様です。



- ※「振込メッセージ」は、現在使用できません。
- 振込依頼人名を変更される場合は「振込依頼人名」欄に 半角カナ大文字で入力します。

未入力の場合は、口座名義で振込します。

- 今回振込する振込先情報は、次回の操作を簡略化するため登録しておくことをお勧めいたします。登録する場合は「□振込先として登録する」にチェックを入れます。
 登録する振込先情報には後で分かりやすいよう名前を付けることができます。名前を付ける場合は「登録名」欄に入力します。未入力の場合は、受取人名が自動的に登録されます。
- ・所属グループに登録する場合は、該当グループを選択します。
- 入力が完了しましたら 次へ をクリックします。
- ※ 登録した振込先情報はいつでも変更することができます。変更する場合は、第5章「10. 振込先口座の登録・変更・削除」を参照してください。
- ※ 所属グループについては、第5章「11. グループの 登録・変更・削除」を参照してください。



【振込指定日の入力】

- ・振込指定日を西暦8桁で入力します。
- □ をクリックしカレンダーを表示して振込指定日 を選択すると簡単に入力できます。
- 「取引名」に振込内容等後で分かる名前を付けることができます。未入力の場合は「〇〇月〇〇日作成分」(登録日)が自動設定されます。
- ここで「支払金額」を変更することができます。
- 振込依頼人名を変更される場合は「振込依頼人名」 欄に半角カナ大文字で入力します。

未入力の場合は、口座名義で振込します。

- 振込先を追加する場合は「振込先の追加」をクリックして追加していきます。
- ・入力が完了しましたら 次へ をクリックします。
- ※ 「振込メッセージ」は、現在使用できません。

第5章 振込・振替





- ・振込内容を確認します。
- 振込内容を修正する場合は修正部分に応じて「取引情報の修正」「支払口座の修正」「明細の修正」をクリックしてください。

- 「承認者」をプルダウンから選択します。
- ※ ダブル承認方式の場合は、2名選択します。



- ・よろしければ 確定 をクリックします。
- ※ この段階では、まだ振込はされておりません。

- 振込を完了させるためには、承認処理が必要となり ます。前画面で選択した承認者に承認処理を依頼し てください。
- ※ ダブル承認方式の場合は、承認者が2名表示されます。



- ・引続き振込振替を行う場合は「同一口座から振込振替」をクリックします。
- 終了する場合は「ログアウト」をクリックします。
- ※ 担当者の操作はここで終了です。以降は承認者による承認処理の手順です。
- ※ 承認者に承認処理を依頼してください。承認者は、承認方式により、29ページ「ロ.シングル承認」 または31ページ「ハ.ダブル承認」へお進みください。

ロ、シングル承認



- 承認 振込振替暗証番号入力 内容を確認 承認完了 以下の内容を確認の上、「次へ」ボタンを押してください。 取引情報 101001000000111 振込振替 2010年10月30日 振込元情報 北支店(004) 普通預金 1000000 振込先口座 北海道銀行(0116) 中央支店(107)普通預金 8888888 中信 太郎 月末振込 振込金額 100,000円 100,000円 依頼者情報 南郷 太郎 承認者情報 南郷 花子 認証情報 必須

- 承認依頼を請けた承認者がログインします。
- トップページの「承認待ち取引」に件数が表示されていることを確認して 承認待ち取引をクリックします。
- ※ メニュータグの 承認 をクリックしても同じです。
- ・ 承認する取引を選択します。
- ・ 承認 をクリックします。
- ※ この段階では、まだ振込はされておりません。

・振込内容を確認します。

- 「振込振替暗証番号」をソフトウェアキーボードから入力します。
- よろしければ 次へ をクリックします。

第5章 振込・振替



- ・最終確認画面が表示されます。
- ・振込内容をもう一度確認してください。

- 「ワンタイムパスワード」を入力します。 (ワンタイムパスワードをご利用の方のみ表示されます)
- 「承認暗証番号」をソフトウェアキーボードから入力 します。
 - (「承認暗証番号」は、他行宛の場合のみ表示され、 当組合宛の場合は表示されません)
- 「確認暗証番号」をソフトウェアキーボードから入力します。
- よろしければ 承認実行 をクリックします。これで振込されました。
- •終了する場合は「ログアウト」をクリックします。

ハ. ダブル承認

(イ) 一次承認者による振込承認





承認 内容確認 [振込振替] じが表示されている項目は、最終承認による承認操作時に内容が確定します。 以下の内容を確認の上、「承認実行」ボタンを押してください。 取引情報 一次承認待ち 101001000000111 振込振替 2010年10月30日 振込元情報 北支店 (004) 普通預金 1000000 振込先口座 北海道銀行 (0116) 中央支店(107) 普通預金 8888888 チュウシン タロウ 中信 太郎 月末振込 振込金額 100.000円 100,000円 依頼者情報 南郷 太郎 2010年10月20日 承認者情報 2010年10月30日 24時00分 全角120寸字以内「半角可】

- 承認依頼を請けた一次承認者がログインします。
- トップページの「承認待ち取引」に件数が表示されていることを確認して 承認待ち取引をクリックします。
- ※ メニュータグの 承認 をクリックしても同じです。
- ・ 承認する取引を選択します。
- ・ 承認 をクリックします。

・振込内容を確認します。

- ・よろしければ

 承認実行

 をクリックします。

 ※ この段階では、まだ振込はされておりません。
- ・ 引続き最終承認者に承認を依頼してください。

(ロ) 最終承認者による振込承認



- 承認 取引一覧
 おおりを選択の上、「承認」ボタン、「倉屋し」ボタン、または「削除」ボタンを押してください。
 報題の取引を選択することで、連続して承認を行うことができます。
 承認待ち取引一覧 (掘込掘替 (一次承認待ち))
 現在、承認待ち取引一覧 (掘込掘替 (最終承認待ち))
 全1件
 ②全て 取引状態 未必期限 指定日 取引性別 取引名 (結婚者 合計件数 (円)
 最終承認待ち取引一覧 (掘込掘替 (最終承認待ち))
 全1件
 ②全工 取引状態 未必期限 指定日 取引性別 取引名 (結婚者 合計件数 (円)
 原図 (四)
 原図 (銀)
 本次 (四)
 日 (2010年10月30日 2010年10月30日 2010年10月30日 2010年10月30日 (郵度補定) 101001000000111 中信 太郎 月末振込 前部 太郎 1件 100,000 (計価)
 承認 (銀合掘込、給与・貸与掘込)
 現在、承認待ちの取引はありません。
- < 戻る 承認 振込振替暗証番号入力 取引内容を確認 承認完了 以下の内容を確認の上、「次へ」ボタンを押してください。 取引情報 101001000000111 振込振替 都度指定方式 10月30日支払い分 振込元情報 北支店(004) 普通預金 1000000 振込先口座 北海道銀行 (0116) 中央支店(107)普通預金 8888888 £1095 900 中信 太郎 月末振込 振込金額 支払金額 100,000円 100,000円 依頼者情報 南郷太郎 承認者情報 2010年10月30日 24時00分 認証情報 必須

- 承認依頼を請けた最終承認者がログインします。
- ・トップページの「承認待ち取引」に件数が表示されていることを確認して<a>「承認待ち取引」をクリックします。

- ・承認する取引を選択します。
- 承認をクリックします。

・振込内容を確認します。

- 「振込振替暗証番号」をソフトウェアキーボード から入力します。
- よろしければ 次へをクリックします。





- ・最終確認画面が表示されます。
- ・振込内容をもう一度確認してください。

- 「ワンタイムパスワード」を入力します。 (ワンタイムパスワードをご利用の方のみ表示されます)
- 「承認暗証番号」をソフトウェアキーボードから入 カレます。

(「承認暗証番号」は、他行宛の場合のみ表示され、 当組合宛の場合は表示されません)

- 「確認暗証番号」をソフトウェアキーボードから入 力します。
- よろしければ 承認実行 をクリックします。これで振込されました。

- ・ 引続き他の振込の承認を行う場合は「承認取引一覧へ」をクリックします。
- 終了する場合は「ログアウト」をクリックします。
- ※ 取引一覧から複数選択した場合は、次の取引へ ボタンが表示されますので、同ボタンをクリックし て承認処理を繰り返します。一括承認はできません。

3. 登録済振込先口座選択方式

(1) 承認なし方式



・業務選択から 振込振替 をクリックします。



・作業内容選択から 新規取引 をクリックします。



- ・支払口座を選択します。
- 次へをクリックします。



• 利用者登録口座一覧から選択 をクリックします。



- 登録振込先一覧から振込先口座を選択します。
- ・振込する金額が、登録されている金額と同じ場合は「登録支払金額を使用する」を選択すると便利です。
- ・ 次へをクリックします
- ・登録振込先一覧を特定の受取人名やグループに絞り 込んで表示することができます。
- 「振込先口座の絞り込み」の「+」をクリックし、 条件を入力し 絞り込み をクリックします。



※ 次は「振込指定日」の入力ですが、ここから最後の振込実行までは「都度指定方式」の「承認なし方式」 の【振込指定日の入力】以降の操作と同じです。23ページ以降により引き続き処理を行ってください。

(2) シングル承認方式・ダブル承認方式



・業務選択から 振込振替 をクリックします。



•作業内容選択から振込データの新規作成をクリックします。



- ・支払口座を選択します。
- 次へをクリックします。



• 利用者登録口座一覧から選択をクリックします。



- ・登録振込先一覧から振込先口座を選択します。
- ・振込する金額が、登録されている金額と同じ場合は「登録支払金額を使用する」を選択すると便利です。
- ・ 次へ をクリックします
- 登録振込先一覧を特定の受取人名やグループに絞り 込んで表示することができます。
- 「振込先口座の絞り込み」の「+」をクリックし、 条件を入力し 絞り込み をクリックします。



※ 次は「振込指定日」の入力ですが、ここから最後の承認実行までは「都度指定方式」の「シングル承認方式・ダブル承認方式」の【振込指定日の入力】以降の操作と同じです。27ページ以降により引き続き処理を行ってください。

4. 過去取引口座選択方式

(1) 承認なし方式



・業務選択から 振込振替 をクリックします。



・作業内容選択から 新規取引 をクリックします。



- ・支払口座を選択します。
- 次へをクリックします。



• 最近10回の取引から選択をクリックします。



- ・振込先口座を選択します。
- 次へをクリックします。
- ※ 次は「振込指定日」の入力ですが、ここから最後の振込実行までは「都度指定方式」の「承認なし方式」 の【振込指定日の入力】以降の操作と同じです。23ページ以降により引き続き処理を行ってください。

第5章 振込・振替

(2) シングル承認方式・ダブル承認方式



・業務選択から 振込振替 をクリックします。



•作業内容選択から 振込データの新規作成 をクリックします。



- ・支払口座を選択します。
- 次へをクリックします。



最近10回の取引から選択をクリックします。



- ・振込先口座を選択します。
- 次へをクリックします。
- ※ 次は「振込指定日」の入力ですが、ここから最後の承認実行までは「都度指定方式」の「シングル承認方式・ダブル承認方式」の【振込指定日の入力】以降の操作と同じです。27ページ以降により引き続き処理を行ってください。

5. 事前登録方式

(1) 承認なし方式



・業務選択から 振込振替 をクリックします。



・作業内容選択から 新規取引 をクリックします。



- ・支払口座を選択します。
- 次へをクリックします。



• 事前登録口座一覧から選択 をクリックします。



- 振込先口座を選択します。
- 次へをクリックします。
- 登録振込先一覧を特定の受取人名やグループに絞り 込んで表示することができます。
- 「振込先口座の絞り込み」の「十」をクリックし、条件を入力し 絞り込み をクリックします。



※ 次は「振込指定日」の入力ですが、ここから最後の振込実行までは「都度指定方式」の「承認なし方式」 の【振込指定日の入力】以降の操作と同じです。23ページ以降により引き続き処理を行ってください。

(2) シングル承認方式・ダブル承認方式



・業務選択から 振込振替 をクリックします。



作業内容選択から 振込データの新規作成 をクリック します。



- ・支払口座を選択します。
- 次へをクリックします。



• 事前登録口座一覧から選択をクリックします。



- 振込先口座を選択します。
- 次へをクリックします。
- ・登録振込先一覧を特定の受取人名やグループに絞り 込んで表示することができます。
- 「振込先口座の絞り込み」の「+」をクリックして 条件を入力し、 絞り込み をクリックします。



※ 次は「振込指定日」の入力ですが、ここから最後の承認実行までは「都度指定方式」の「シングル承認方式・ダブル承認方式」の【振込指定日の入力】以降の操作と同じです。27ページ以降により引き続き処理を行ってください。

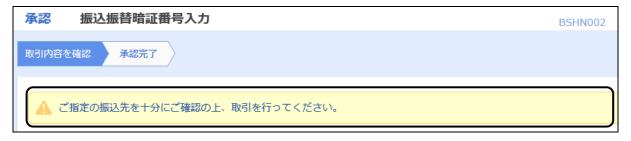
6. 振込内容の確認メッセージ

- (1) 事前登録方式の場合
- イ. ご指定の振込先口座に即時入金できない可能性™がある場合は、以下のメッセージが表示されます。
 - ※ 平日 0:00~8:25(12 月を除く月末営業日は 0:00~7:25)までに振込を行った場合は、8:30 以降に振込されます
 - ※ 平日 15:10~24:00(12 月を除く月末営業日は 16:10~24:00)の時間帯および休日に 行った場合は、翌営業日に振込されます



口. 平日 0:00~8:25(12月を除く月末最終営業日は 0:00~7:25)に当日振込を行う場合、振込先金融機関の事情により口座確認ができず、即時振込ができない可能性(8:30以降の振込となる)がある場合は、以下の2種類どちらかのメッセージが表示されます。





ハ. 平日 15:10~24:00(12月を除く月末最終営業日は 16:10~24:00) および休日に当日振込を行う場合に振込先口座の口座確認ができず、即時振込ができない場合は、以下のメッセージが表示されます。この場合、振込指定日を翌営業日以降に変更してお取引を進めてください。



- (2) 事前登録方式以外の場合
- イ. ご指定の振込先口座に即時入金できない可能性(※)がある場合は、以下のメッセージが表示されます。
 - ※ 平日 15:10~18:00 (12 月を除く月末営業日は 16:10~18:00) の時間帯に 行った場合は、翌営業日に振込されます



口. 平日 15:10~18:00(12月を除く月末最終営業日は 16:10~18:00) および休日に当日振込を行う場合に振込先口座の口座確認ができず、即時振込ができない場合は、以下のメッセージが表示されます。この場合、振込指定日を翌営業日以降に変更してお取引を進めてください。



ご注意

◎ 事前登録方式以外の場合、平日8:30~18:00 以外の時間帯にお振込みを行う場合は、翌営業日以降の予約振込となります。

また、平日 0:00~8:30 のお振込みについても、翌営業日の予約振込となりますのでご注意ください。 (例) 5月 17日(月) 8:00 に振込処理を行った場合、5月 18日(火) 8:30 に送金されます。

7. 承認待ちデータの修正・削除

振込データの「確定」後で承認前に誤りに気付いた場合は、まず振込データを承認待ちの状態から作成中の 状態に戻し(「引戻し」といいます)、その後に修正・削除を行います。



【 取引一覧へ

く ホームへ

- ・振込データを確定させた利用者がログインします。
 ※ 引戻しは、確定させた利用者のみが行えます。
- 振込振替 をクリックします。

- 承認待ちデータの引戻しをクリックします。
- 承認待ちデータが表示されます。
- ・修正または削除したい取引を選択します。
- ・ 引戻し をクリックします。
- 振込内容が表示されますので確認してください。

- ・よろしければ 実行 をクリックします。
- ・引戻しが完了しました。
- ・引続き修正・削除に進みますので、メニュータグから 資金移動をクリックします。
- ・次項「(2)振込データの修正・削除」に進みます。

春 印刷

第5章 振込・振替

(2) 振込データの修正・削除



振込振替 内容確認 振込先口座指定方法を選択 振込先口座を選択 支払金額を入力 内容施認 確定 以下の内容で取引を確定します。 承認着を確認の上、「確定」ボタンを押してください。 確定してそのまま承認を行う場合は、「確定して英認へ」ボタンを押してください。 ※承認者にご自身を選択した場合は、確定してそのまま承認を行うことができます。 取引情報 101001000000111 2010年10月15日 振込元情報 北支店 (004) 普通 1000000 振込明細内容 100,000円 0円 100,000円 振込明細内容一管 中信 太郎 月末振込 0 100,000 振込メッセージ: 北海道銀行 (0116) 中央支店 (107) 普通 8888888 100,000 承認者情報 南郷 太郎 ▼ 全角120文字以内[半角可] **一** 印刷 戻る

・ 振込振替 をクリックします。

- 作成中振込データの修正・削除 をクリックします。
- ・修正・削除する振込データを選択します。
- ・修正の場合は「修正」をクリックします。

振込振替 作成中取引削除

以下の内容を確認の上、「剛除」ボタンを押してください。

・削除の場合は 削除 をクリックします。下記のように該当振込内容が表示されますので、本当に削除してよろしければ、 削除 をクリックします。削除を取り消すことはできません。



• 「取引情報の修正」「支払口座の修正」または「明細の修正」をクリックし、該当箇所を修正します。

・修正が完了しましたら 確定 をクリックします。 これにより再度承認待ち状態になります。

振込振替 承認済み取引一管

8. 承認済振込予約データの取消

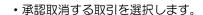
承認済の振込予約データの取消は、承認取消により行います。

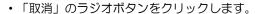
承認取消は、承認処理をした最終承認者のみ行うことができます。承認取消した振込データは削除され、 再び振込予約データとして利用するはできませんのでご注意ください。



- ・ 最終承認者がログインします。
- ・ 振込振替 をクリックします。

• 承認済み取引の状況照会・取消 をクリックします。





- 「振込振替暗証番号」をソフトウェアキーボードから 入力します。
- 次へをクリックします。
 - 登録振込先一覧を特定の受取人名やグループに絞り込んで表示することができます。
 - 「取引の絞り込み」の「+」マークをクリックして 条件を入力し、 絞り込み をクリックします。









- 「承認暗証番号」をソフトウェアキーボードから入力 します。
- ・よろしければ 実行 をクリックします。

9. 未承認取引の状況照会



・ 振込振替 をクリックします。



北支店(004) 普通 1000004

札幌中央信用組合 (2013) 本店営業部 (001) 普通 3333333

月末振込

南郷 太郎 2010年10月26日

南郷 花子 (未承認) 2010年10月30日

振込先口座

振込金額

依頼者情報

• 未承認取引の状況照会 をクリックします。

- ・未承認取引一覧が表示されます。
- 「取引状態」欄に振込データの状態が表示されます。
- 振込データの詳細な内容の確認は、取引を選択して 照会をクリックします。

承認待ちデータのみを表示するなど、表示するデータ

	とができます。 別の絞り込み」の「+」マークをクリッ 入力し、 <mark>絞り込み</mark> をクリックします。
Q 照会する取引の絞り	<u> </u>
	なり込み」ボタンを押してください。 、ての条件を滴たす取引を一覧で表示します。
取引状態	● 修正符ち (] 引原済み 差原済み) ● 承認符ち (] 一次承認符ち 最終承認符ち) ● 削除済み
承認期限日	 から まで
取引ID	半角数字15桁
	Q \$\pi\i\a\a

• 未承認取引照会結果が表示されます。

500,000円

500,000円

10. 振込先口座の登録・変更・削除

振込先口座は、都度指定方式の振込時に登録することも、本操作で登録することもできます。 登録した振込先口座はいつでも変更、削除することができます。

(1) 共通



• 振込振替 をクリックします。



- 振込先の管理 をクリックします。
- ・新規に登録する場合は、<u>新規登録</u>をクリックし、「(2)振込先口座の登録」に進みます。
- ・変更する場合は、一覧から変更する振込先口座を選択して変更をクリックし、「(3)振込先口座の変更」に進みます。
- ・削除する場合は、一覧から削除する振込先口座を選択して削除をクリックし、「(4)振込先口座の削除」に進みます。
- 承認待ちデータのみを表示するなど、表示するデータ を絞り込むことができます。
- 「変更・削除する振込先口座の絞り込み」の「+」マークをクリックして条件を入力し、 <u>絞り込み</u>をクリックします。

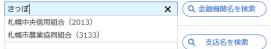


第5章 振込・振替

(2) 振込先口座の登録



- ・振込先の口座情報として、「金融機関名」「支店名」 「科目・口座番号」「受取人名」(半角カカ)「支払金額」 (振込金額)を入力します。
- ※ 金融機関名欄に「さっぽ」のように金融機関名の一部を入力すると、候補となる金融機関名が表示されますので、クリックして選択すると簡単に入力できます。 支店名も同様です。



- ※「振込メッセージ」は、現在使用できません。
- 振込依頼人名を変更される場合は「振込依頼人名」欄に 半角カナ大文字で入力します。

未入力の場合は、口座名義で振込します。

- ・所属グループに登録する場合は、該当グループを選択します。
- 入力が完了しましたら 登録 をクリックします。

(3) 振込先口座の変更



- ・ 選択した振込先口座情報が表示されます。
- ・該当する項目を変更します。

入力が完了しましたら 変更 をクリックします。

(4) 振込先口座の削除



- ・ 選択した振込先口座情報が表示されます。
- ・削除してよろしければ 実行 をクリックします。

業務選択

11. グループの登録・変更・削除

登録された振込先を、支払日や部署ごとに分類した振込先グループとすることで、振込データを作成するときの絞り込み条件としてご利用いただくことができます。

(1) 共诵

振込振替



・ 振込振替 をクリックします。



振込先の新規登録や、登録振込先の変更、削除ができます。

振込先グループの新規登録や登録振込先グループの変更、削除ができます。 また、登録振込先の情報をファイルに出力できます。 振込先のグループ管理/ファイル登録をクリックします。



- グループの登録/変更/削除 をクリックします。
- 新規登録する場合は 新規登録 をクリックし、次ページの「(2) グループの登録」に進みます。
- ・グループ名を変更する場合は、変更するグループを 選択してグループ名変更をクリックし、次ページ の「(3) グループ名の変更」に進みます。
- グループを削除する場合は、削除するグループを選択して グループ削除 をクリックし、次ページの「(4) グループの削除」に進みます。

第5章 振込・振替

(2) グループの登録



- グループ名を入力します。
- ・ 登録 をクリックします。

(3) グループ名の変更



- グループ名に新しいグループ名を入力します。
- ・ 変更 をクリックします。

(4) グループの削除



- 削除するグループ情報を確認します。
- 実行をクリックします。

第6章 税金・各種料金の払込(ペイジー)

1. 税金・各種料金の払込

税金・公共料金・電話料金等で払込書にペイジーマークが記載されているお支払いにご利用いただけます。



左記のペイジーマークのある各収納機関から送付された払込書(請求書)をお手元にご用意の うえ、お手続きを開始してください。



• 資金移動 をクリックします。



・ 税金・各種料金の払込み をクリックします。



・ 税金・各種料金の払込み をクリックします。



- ・支払口座を選択します。
- ・ 次へをクリックします。



- 払込書(請求書)に記載されている「収納機関番号」 を入力します。
- 次へをクリックします。
- ※ NTTファイナンスの例





- 「払込先」が正しいことを確認してください。
- ・払込書(請求書)に記載されている「お客様番号」「確認番号」を入力します。
- ※ 収納機関により払込情報の入力項目は異なります。
- ・ 次へ をクリックします。
- ※ NTTファイナンスの例



- ・払込書情報を選択します。払込書(請求書)の払込 内容・請求金額をよく確認して選択してください。
- よろしければ 次へ をクリックします。

- ・ 払込内容を確認します。
- 「確認用パスワード」をソフトウェアキーボードから入力します。
- 「ワンタイムパスワード」を入力します。 (ワンタイムパスワードをご利用の方のみ表示されます)
- よろしければ 実行 をクリックします。
- ・払込が完了しました。
- ・<u>受付番号が交付されます。番号をお控えになるか、この画面を印刷して控えとします。</u>
- この番号はお問合せの際に必要となります。
- ・ 引続き同じ収納機関の払込を行う場合は「他の払込情報入力へ」をクリックします。
- ・他の収納機関の払込を行う場合は「税金・各種料金の 払込みメニューへ」をクリックし、最初から繰り返し ます。

2. 払込みデータの状況照会

ペイジーを利用して払込みした税金・各種料金の履歴を照会することができます。

照会可能期間は、当日を含む過去90日間です。



・ 資金移動 をクリックします。



• 税金・各種料金の払込みをクリックします。



• 払込みデータの状況照会 をクリックします。



- 払込みデータが表示されますので照会する払込データを選択します。
- ・よろしければ 照会 をクリックします。
 - 受付済みなど、表示するデータを絞り込むことができます。
- 「照会する取引の絞り込み」の「+」マークをクリックして条件を入力し絞り込みをクリックします。



税金・各種料金の払込み 取引状況瞬会結果 BTJS01 取引を選択 照会結果 ご指定の取引の腎会結果です。 支払口座 北支店(004) 普通 1000000 資金移動用口座 処理状況 受付済み 2010年10月01日 払込先情報 12345 株式会社データ通信 1357924680159 払込書詳細情報 2010年7月分通信料 払込番号: 1234567890123456789A 1,000,000円 1.000円 従量電灯B 40A 平成22年1月 電力代の電力使用量は200Kwhでした。 受付番号1234567890-20100309-12345678で払込を受け付けました。 収納日は2010年10月01日です。 **a** 1080 < ホームへ

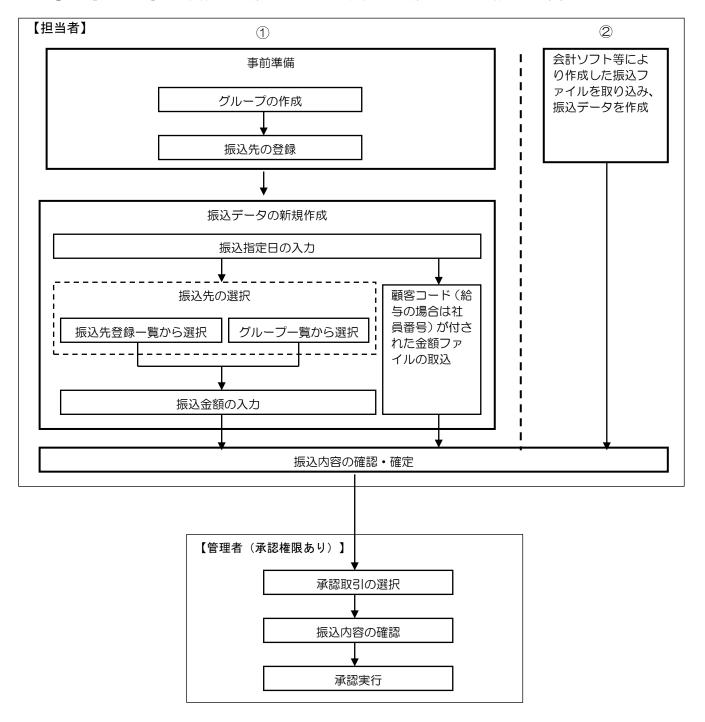
・払込内容を確認します。

第7章 データ伝送サービス(総合振込、給与・賞与振込)

1. 伝送データ作成から承認までの流れ

伝送データの作成は、大きく分けて次の2つの方法があります。

- ① 本サービスで直接振込データを登録し、振込の都度、振込指定日と振込金額を入力します。
- ② 会計ソフト等により作成した振込ファイルを取り込んで振込データを作成します。



※ 給与振込には、当組合と別途「給与振込に関する契約」が必要となります。

2. データ伝送サービスの業務選択



• 資金移動 をクリックします。



・ 総合振込 または 給与・賞与振込 をクリックします。



・総合振込または給与・賞与振込の選択画面が表示されます。

◎ 「総合振込」と「給与・賞与振込」の作業項目および操作方法は同一となりますので、 以後は総合振込を例に操作手順を解説します。

3. グループの登録・変更・削除

総合振込または給与・賞与振込データを1つのグループとして登録管理することができます。 グループ登録することで、振込先口座一覧の絞り込み条件として利用することができます。

(1) 共通



振込先のグループの管理/ファイル登録 をクリック します。



• グループの登録/変更/削除 をクリックします。



- 新規の登録は、新規登録をクリックし、次ページの「(2)グループの登録」にお進みください。
- グループ名の変更は、該当グループを選択してグループ名変更をクリックし、次ページの「(3) グループ名の変更」にお進みください。
- ・削除は、該当グループを選択してグループ削除をクリックし、次ページの「(4)グループの削除」にお

第7章 データ伝送サービス(総合振込、給与・賞与振込)

(2) グループの登録



- グループ名を入力します。
- よろしければ 登録 をクリックします。

(3) グループ名の変更



- 新しいグループ名を入力します。
- 入力が完了しましたら 変更 をクリックします。

(4) グループの削除



- ・削除するグループ情報を確認します。
- よろしければ 実行 をクリックします。

4. 振込先口座の登録・変更・削除

総合振込および給与・賞与振込の振込先口座情報を登録します。 登録した振込先口座情報は、いつでも変更、削除することができます。

(1) 共通



• 振込先の管理 をクリックします。

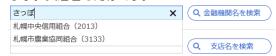


- 新規の登録は、 新規登録 をクリックし、次ページの「(2)振込先口座の登録」に進みます。
- ・変更は、一覧から該当口座を選択して 変更 をクリックし、次ページ「(3) 振込先口座の変更」に進みます。
- ・削除は、一覧から該当口座を選択して 削除 をクリックし、次ページ「(4)振込先口座の削除」に進みます。

(2) 振込先口座の登録



- 振込先の口座情報として、「金融機関名」「支店名」 「科目・口座番号」「受取人名」(半角計)「登録支払 金額」(振込金額。未入力の場合は〇円が自動設定さ れ、実際の振込時に金額を設定します)を入力します。
- ※ 金融機関名欄に「さっぽ」のように金融機関名の一 部を入力すると、候補となる金融機関名が表示され ますので、クリックして選択すると簡単に入力でき ます。支店名も同様です。



- よろしければ 登録 をクリックします。
- 登録名に後で分かりやすいよ名前を付けることができます。未入力の場合は、受取人名が自動的に登録されます。
- グループに登録する場合は、所属グループを選択します。
- EDI情報は相手先から指定がある場合に使用します。
- 顧客コード1(顧客コード2は使用しません)は、ここで作成する振込先データと後記により別途表計算ソフト等で作成 する金額ファイルとの紐付け用キーとして使用します。金額ファイルを使用しない場合は設定不要です。
- ※ EDI情報/顧客コード欄は、給与・賞与では 合は紐付け用キーとして使用します。
- 半角数字10桁以内

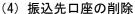
と表示され金額ファイルを使用する場

※ 手数料の当方負担は、振込金額とは別に当組合所定の振込手数料を負担する場合を意味します。 先方負担は、振込金額から所定の手数料を差し引いた金額の振込を意味します。

(3) 振込先口座の変更



- 選択した口座の内容を確認します。
- ・変更する項目を入力します。





入力が完了しましたら 変更 をクリックします。

- 選択した口座の内容を確認します。
- ・よろしければ 実行 をクリックします。

5. 振込データの作成

(1) 共通



振込データの新規作成をクリックします。

総合振込 振込元情報入力 BSGF002															F002						
#記元信念を入力															203						
以下の項目を入力の上、「次へ」ボタンを押してください。 振込指定日として入力できる日を確認したい場合は、「カレンダー」のアイコンを押し						2010年8月 2010年1月													±		
取引情	報				×						1	2			1	2	3	4	5		
取引種	in.		(1) 0 1577			3	_		ń			9		7	٠	9	10	11		13	
取り代生			総合振込			10	11	12	20	21	15	16 23		21	15	16	17	18		20	
振込指		必須		(3)		24			27			30		28				22	200	-	
						31														-	
取引名						<	Mor												toA	>	
支払口座一覧						□ 今日: 2010年10月00日 ※日付を選択すると、製品推定日付に指定日付が保険され、このウィンドク以際じられます。 ※素いラインが自行限いの情形、参いラインが合作的、心を向じる説の収定日を含むしいます。 ※合行後、心を行じている選択で開発し、2016年20月1日 → 2016年10月13日です。															
代表口座を記							※他行派・の取引における選択可能期間は、2010年10月05日 ~ 2010年10月15日です。 不														
選択		支店	ž	科目		口座番号 口座メモ												_			
•	北支店 (004)	94) 普通						1000004 -													
委託者情報																					
委託者コード 1234567891																					
委託告名 83								半角40文字以内													
			く 総合振込メニュ	-^			次^				>										

- ・振込指定日(西暦8桁)を入力します。
- ・ カレンダーを表示 をクリックすると簡単に振込指定 日選択することができます。
- ※「取引名」に後で取引内容が解るような名前を入力 することができます。未入力の場合は「〇〇月〇〇日 作成分」が自動設定されます。
- ※ 委託者コード/委託者名は自動設定されます。委託者 名は変更することができます。
- ・よろしければ 次へ をクリックします。



振込先口座の選択は、お客様のご利用状況に合った方 法から選択します。

(2) 総合振込先口座一覧から選択





- ・登録済振込先一覧から振込口座を選択します。
- 振込金額を次のステップで入力する場合はこのまま進みます。登録済金額を使用する場合は「登録支払金額を使用する」を選択します。
- 次へをクリックします。
- 登録振込先一覧を特定の受取人名やグループに絞り 込んで表示することができます。
- 「振込先口座の絞り込み」の「+」マークをクリックして条件を入力し絞り込みをクリックします。



- ・支払金額欄に振込金額を入力します。
- ※ 支払金額が未入力の場合は、振込データを作成しません。
- ※ 振込先口座の修正は<u>修正</u>をクリックします。 削除は<u>削除</u>をクリックします。 (登録元は修正・削除されません)
- 次へをクリックします。

第7章 データ伝送サービス(総合振込、給与・賞与振込)



・振込内容が表示されますので確認してください。

・修正する場合は、修正内容に応じて「取引・振込先元情報の修正」または「明細の修正」をクリックします。

- ・承認者を選択します。ダブル承認の場合は2名選択します。
- よければ 確定 をクリックします。





- ・ 承認者に承認を依頼します。
- 承認者は表示された承認期限日までに承認処理を行ってください。

(3) グループー覧から選択







- 振込するグループを選択します。
- ・振込金額を次のステップで入力する場合はこのまま 進みます。登録済金額を使用する場合は「登録支払 金額を使用する」を選択します。
- 次へをクリックします。
- ・支払金額欄に振込金額を入力します。
- ※ 支払金額が未入力の場合は、振込データを作成しません。
- ※ 振込先口座の修正は 修正 をクリックします。削除は 削除 をクリックします。(登録元は修正・削除されません)
- 次へをクリックします。

- 振込内容が表示されますので確認してください。
- ・修正する場合は、修正内容に応じて「取引・振込元情報の修正」または「明細の修正」をクリックします。

- ・承認者を選択します。ダブル承認の場合は2名選択します。
- よろしければ 確定 をクリックします。
- ・ 承認者に承認を依頼します。
- ・承認者は表示された承認期限日までに承認処理を行ってください。

(4) 新規に振込先口座を入力



- ・振込先の口座情報として、「金融機関名」「支店名」 「科目・口座番号」「受取人名」(半角力)「支払金額」 を入力します。
- ※ 登録名に後で分かりやすいよう名前を付けることができます。未入力の場合は、受取人名が自動的に登録されます。
- ※ EDI情報は相手先から指定がある場合に使用します。
- ※ 今後も振込先として利用する場合は、「振込先に登録する」にチェックします。
- ※ グループに登録する場合は、所属グループを選択しま す。
- よろしければ 次へ をクリックします。



- ・金額に誤りがある場合は金額を訂正します。
- ※ 振込先を追加する場合は、振込先の追加をクリックして登録を繰り返します。
- ・よろしければ 次へ をクリックします。



・入力内容を確認します。



- ・承認者を選択します。ダブル承認の場合は2名選択します。
- よろしければ 確定 をクリックします。
- ・ 承認者に承認を依頼します。
- 承認者は表示された承認期限日までに承認処理を行ってください。

- (5) 振込ファイルによる新規作成(外部ファイル)
 - イ. 総合振込(全銀協規定形式・CSV形式)

会計ソフト等により作成した全銀協規定形式・CSV形式の振込ファイルを振込データとして登録することができます。

また、全銀協規定形式・CSV形式ファイルにEDI情報を上書きすることも可能です。



• 総合振込をクリックします。



• 振込ファイルによる新規作成をクリックします。



• ファイルを選択 をクリックして振込ファイルを選択 します。

□ (2)

→ ↑
→ へ
※ 総合振込ファイル > 全銀ファイル
→ む
全銀ファイルの検索

■ 総合振込全銀ファイル

♣ ダウンロード ^

三 デスクトップ

∰ ドキュメント

₩ ピクチャ



- ファイル形式は作成したファイル形式(「全銀協規定形式」または「CSV形式」)を選択します。
- ・取引名は任意です。 未入力の場合は、「〇月〇日作成分」と設定されます。
- ファイル受付をクリックします。



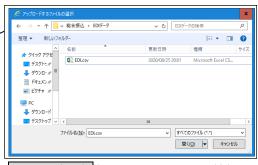
・振込内容を確認します。

- ・「承認者」を選択します。 ダブル承認の場合は、2名選択します。
- 「拡張EDIデータへ上書き」機能をご利用の方は、
 拡張EDIデータへ上書き」をクリックし、EDI情報ファイルを選択してください。詳しくは下記【拡張EDIデータへ上書きとは】をご覧ください。
- 「ワンタイムパスワード」を入力します。 (ワンタイムパスワードをご利用の方のみ表示されます)
- よければ 確定 をクリックします。
- 確定結果[ファイル受付]が表示されますので、ログアウトします。
- ・ 承認者に承認を依頼します。
- 承認者は表示された承認期限までに承認処理を行ってください。
- ※ 承認権限のあるユーザーの場合は、 確定して承認 をクリックすると続けて振込データの承認を行うことができます。

【拡張EDIデータへ上書きとは】

- ◎ 取り込んだ全銀協規定形式・CSV形式ファイルに、EDI情報を上書きするための機能となります。
- ◎ 上書きすることにより、発注企業から受注企業への振込時に消込に必要な情報等を既存のED | 情報の項目に付与し送信することが可能となります。
- ◎ なお、拡張EDIデータへの上書きに用いるファイルのフォーマットは巻末の付録1「振込ファイル (外部ファイル)フォーマット【総合振込】4. EDIデータ置換ファイル(CSV形式)」に掲載 しております。





ファイルを選択をクリックしてEDI情報ファイルを選択します。

ファイル受付 をクリックすると、上記の「内容確認[ファイル受付]」 画面に戻ります。

口. 総合振込(XML形式)

会計ソフト等により作成したXML形式の振込ファイルを振込データとして登録することができます。 全銀 EDI システム(XML電文)は総合振込のみ対応しています。

なお、XML電文のファイルフォーマットは巻末の付録1「振込ファイル(外部ファイル)フォーマット 【総合振込】3. XML形式」に掲載しております。

また、「XML形式」の概要の解説は、2ページの「第1章 3. 全銀EDIシステム」をご覧ください。



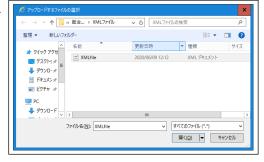
・ 総合振込 をクリックします。



振込ファイルによる新規作成をクリックします。



ファイルを選択をクリックして振込ファイルを選択します。



- •ファイル形式は「XML形式」を選択します。
- ・取引名は任意です。 未入力の場合は、「〇月〇日作成分」と設定されます。
- ファイル受付をクリックします。



・振込内容を確認します。

- 「承認者」を選択します。ダブル承認の場合は、2名選択します。
- 「ワンタイムパスワード」を入力します。 (ワンタイムパスワードをご利用の方のみ表示されます)
- よければ 確定 をクリックします。
- 確定結果[ファイル受付]が表示されますので、ログアウトします。
- ・ 承認者に承認を依頼します。
- ・承認者は表示された承認期限までに承認処理を行って ください
- ※ 承認権限のあるユーザーの場合は、 確定して承認 をクリックすると続けて振込データの承認を行うことができます。

ハ、給与・賞与振込(全銀協規定形式・CSV形式)

会計ソフト等により作成した全銀協規定形式・CSV形式の給与・賞与振込ファイルを振込データとして 登録することができます。



• 給与・賞与振込 をクリックします。



• 振込ファイルによる新規作成をクリックします。

ファイルを選択をクリックして振込ファイルを選択します。



- ・ファイル形式は作成したファイル形式(「全銀協規定 形式」または「CSV形式」)を選択します。
- ・取引名は任意です。 未入力の場合は、「〇月〇日作成分」と設定されます。
- ファイル受付をクリックします。

第7章 データ伝送サービス (総合振込、給与・賞与振込)

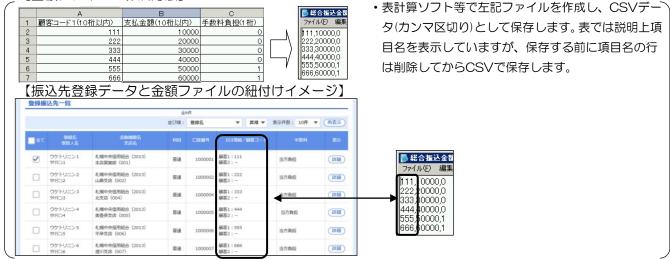


- ・振込内容を確認します。
- 「承認者」を選択します。 ダブル承認の場合は、2名選択します。
- 「ワンタイムパスワード」を入力します。 (ワンタイムパスワードをご利用の方のみ表示されます)
- よければ 確定 をクリックします。
- 確定結果[ファイル受付]が表示されますので、ログアウトします。
- ・ 承認者に承認を依頼します。
- 承認者は表示された承認期限までに承認処理を行ってください。
- ※ 承認権限のあるユーザーの場合は、<a href="mailto:m

(6) 金額ファイルの取込による振込データの作成

総合振込先登録データに「顧客コード 1」(給与・賞与振込は「社員番号」)を登録している場合は、表計算ソフト等で作成した CSV 形式の金額ファイルから、金額が入力済の振込データを作成できます。

【金額ファイルの作成方法】





- ファイルを選択 をクリックし、取込するCSVファイル を選択します。
- 次へをクリックします。



- ・取込した金額ファイルの件数・支払金額合計が正しい ことを確認します。
- よろしければ 次へ をクリックします。

第7章 データ伝送サービス (総合振込、給与・賞与振込)





- ・振込先口座、支払金額が正しいか確認します。
- ・ 金額に誤りがある場合は金額を修正します。
- よろしければ 次へをクリックします。

- 振込内容が表示されますので確認してください。
- ・修正する場合は、修正内容に応じて「取引・振込元情報の修正」または「明細の修正」をクリックします。

- ・承認者を選択します。ダブル承認の場合は2名選択します。
- よろしければ 確定 をクリックします。
- ・ 承認者に承認を依頼します。
- ・承認者は表示された承認期限日までに承認処理を行ってください。

(7) 給与・賞与振込先口座一覧から総合振込先として選択

給与振込の準備はしたが何らかの理由で給与振込が間に合わない、あるいは給与先に何らかの配当金等を 支払う場合など、給与先一覧から総合振込データを作成することができます。



・給与・賞与振込の「登録振込先口座選択」一覧から振 込先口座を選択します。

- ・登録支払金額の使用の有無を選択します。
- 次へをクリックします。
- ・支払金額欄に振込金額を入力します。
- ※ 支払金額が未入力の場合は、振込データを作成しません。
- ※ 振込先口座の修正は 修正 をクリックします。 削除は 削除 をクリックします。 (登録元は修正・削除されません)
- 次へをクリックします。
- ・振込内容が表示されますので確認してください。
- ・修正する場合は、修正内容に応じて「取引・振込元情報の修正」または「明細の修正」をクリックします。



普通 顧客1:111 1000001 顧客2:- ▼ 舞順 ▼ 表示件数: 10件 ▼ 再表示

先方負担(登録済み全額)

開降 修正

○ 当方負担

支払金額を入力の上、「次へ」ボタンを押してください。 ※「次へ」ボタンを押した跡点で、作成中の助引が保存されます。 また、完払金額が来入力またはOFDの明報に用除されます。 据込先を追加する場合は、「振込先の追加」ボタンを押してください。

振込先一覧

ウケトリニン1 札幌中央信用組合 (2013) かりつ1 本店営業部 (001)



- ・承認者を選択します。ダブル承認の場合は2名選択します。
- よろしければ 確定 をクリックします。
- ・承認者に承認を依頼します。
- 承認者は表示された承認期限日までに承認処理を行ってください。

(8) 給与・賞与振込の金額ファイルを取込み総合振込データとして作成

CSV 形式で作成した給与・賞与振込の金額ファイルから総合振込データを作成することができます。



全角120文字以内[半角可]

※「承認者」欄には、取引額を承認できる承認者が表示されます。

・ 承認者に承認を依頼します。

てください。

・ 承認者は表示された承認期限日までに承認処理を行っ

6. 承認

承認者は、振込担当者から承認依頼を受け、承認期限日までに承認処理を行います。 承認期限日を過ぎますと振込指定日に振込されませんのでご注意ください。

(1) シングル承認方式の場合



- 承認する取引・競子の上、「承認」ボタン、「差戻し」ボタン、または「削除」ボタンを押してください。
 撮数の取引を選択の上、「承認」ボタン、「差戻し」ボタン、または「削除」ボタンを押してください。
 撮数の取引を選択することで、連続して承認を行うことができます。
 承認待ち取引・覧 (総合振込、給与・賞与振込)
 全1府
 ② 限度顕表示
 本3日状態 未認期限 指定日 取引権別 取引と (信)者の 会計会額 (円) 表示
 承認待ち 2021年04月22日 14時30分 2021年04月23日 総合振込 210417000000025 4月17日作成分 中価 太郎 3件 600,000 (詳細)を表示
 参 差戻し 前 削除
- 内容確認 [総合振込] 承認待ち 2021年04月23日 4月17日作成分 地 大郎 振込元情報 本店営第節 (001) 普通預全 0123456 振込明細内容 600,000円 600,000F 0円 振込明細内容一覧 表示件数: 10件 ▼ 再表示 札幌中央信用組合 (2013) 本店営業部 (001) 1000001 顧客1:111 普通預全 札膜中央信用組合 (2013) 山鼻支店 (002) 普通預全 1000002 顧客1:222 顧客2:-0 200,000 ウケトリニン3 かりこ3 札欄中央信用組合 (2013) 北支店 (004) 普通預全 1000003 顧客1:333 顧客2:-0 300,000 承認者情報 南郷 花子 •••••

- ・ 承認者がログインします。
- トップページの「承認待ち取引」に件数が表示されていることを確認して 承認待ち取引をクリックします。
- ・ 承認する取引を選択します。
- 承認をクリックします。
- ※ この段階ではデータはまだ送信されていません。
- ※ 誤りがある場合は、データを選択して<u>差戻し</u>をクリックすると、担当者による修正が可能となります。 あるいは、承認処理を止めて担当者による「引戻し」 を指示しても同様に修正が可能となります。
- ・振込内容を確認します。

- 「確認用パスワード」をソフトウェアキーボードから入 力します。
- 「ワンタイムパスワード」を入力します。 (ワンタイムパスワードをご利用の方のみ表示されます)
- よろしければ 承認実行 をクリックします。
- ※ 承認実行によりデータが送信されます。
- ※ 承認を取り止める場合は「中断して一覧へ」をクリックします。

(2) ダブル承認方式の場合

イ. 一次承認







- まず一次承認者がログインします。
- ・トップページの「承認待ち取引」に件数が表示されていることを確認して 承認待ち取引をクリックします。
- 承認する取引を選択します。
- ・ 承認 をクリックします。
- ※ この段階ではデータはまだ送信されていません。
- ※ 誤りがある場合は、データを選択して<u>差戻し</u>をクリックすると、担当者による修正が可能となります。 あるいは、承認処理を止めて担当者による「引戻し」 を指示しても同様に修正が可能となります。

・振込内容を確認します。

- 「確認用パスワード」をソフトウェアキーボードから入 力します。
- よろしければ 承認実行 をクリックします。
- ・最終承認者に承認を依頼します。
- ※ この段階ではデータはまだ送信されていません。
- ※ 承認を取り止める場合は「中断して一覧へ」をクリック します。

口. 最終承認



- 承認する取引・選択の上、「承認」ボタン、「差戻し」ボタン、または「削除」ボタンを押してください。 複数の取引を選択することとで、速速して承認を行うことができます。
 承認待ち取引一覧(総合振込、給与・賞与振込)
 全1作
 ② 取引状態 承認期限 施定日 取引限別 取引的 取引名 合計行数 (伊)
 一次承認待ち 2021年04月22日 2021年04月23日 総合振込 4月17日作成分 中信 太郎 3件 600,000 運用
 ● 承認
- 内容確認 [総合振込] 引内容を確認 承認完了 以下の内容を確認の上、「承認実行」ボタンを押してください。 ワンタイムバスワードは、ご利用のトークンをご確認ください。 なお、連続承認の場合は、次の取引から入力が不要となります。 取引情報 最終承認待ち 2104170000000025 総合振込 2021年04月23日 4日17日作成分 中信 太郎 振込元情報 本店営業部(001) 普通 0123456 振込明細内容 600,000円 0円 0円 振込明細内容一覧 表示件数: 10件 ▼ 再表示 普通 100.000 100.000 ウケトリニン 2 がドバン2 本店営業部 (2013) 山鼻支店 (002) 1000002 顧客1:222 顧客2:-普通 200,000 0 100,000 ウケトリニン3 1000003 顧客1:333 0 300,000 承認者情報 2021年04月22日 14時30分 全角120文字以内[半角可] 認証情報 ••••• 次の取引から確認用パスワードの入力を省略する 必須 < 中断して一覧/

- ・ 最終承認者がログインします。
- トップページの「承認待ち取引」に件数が表示されていることを確認して 承認待ち取引 をクリックします。
- 承認する取引を選択します。
- ・ 承認 をクリックします。
- ※ この段階ではデータはまだ送信されていません。
- ※ 誤りがある場合は、データを選択して 差戻し をクリックすると、担当者による修正が可能となります。 あるいは、承認処理を止めて担当者による「引戻し」 を指示しても同様に修正が可能となります。

• 振込内容を確認します。

- 「確認用パスワード」をソフトウェアキーボードから入 カします。
- 「ワンタイムパスワード」を入力します。(ワンタイムパスワードをご利用の方のみ表示されます)
- よろしければ 承認実行 をクリックします。
- ※ 最終承認者による<mark>承認実行</mark>によりデータが送信されます。
- ※ 承認後に誤りを発見した場合は後記の承認取消で対応します。
- ※ 承認を取り止める場合は「中断して一覧へ」をクリックします。

7. 承認期限と振込資金の引落日

(1) 承認期限

振込指定日にお振込いただくためには、以下の期限内に「承認」処理を行ってください。

承認期限を過ぎた場合は、振込指定日に振込されませんのでご注意ください。

Ξ ⁻	ータ伝送	承認期限
総合振込		振込指定日の25営業日前~1営業日前の14時35分まで
給与•賞与振込	他行宛を含む場合	振込指定日の25営業日前~3営業日前の14時35分まで
	当組合宛のみの場合	振込指定日の25営業日前~2営業日前の14時35分まで

(2) 振込資金の引落日

振込資金および振込手数料の引落日は、総合振込と給与・賞与振込とでは異なり、それぞれ下記の「振込資金引落日」のとおりです。

振込資金引落日の早朝にお支払口座の残高が不足している場合は、振込されませんのでご注意ください。 引落金額には振込手数料が含まれます。

イ. 総合振込

振込資金は、振込指定日の前日までにご入金ください。振込指定日当日のご入金では間に合いませんのでご注意ください。

承認日時	振込資金引落日
振込指定日の25営業日前~1営業日前の14時35分までに承認した場合	振込指定日の当日早朝

口. 給与•賞与振込

承認日時により、次の振込資金引落日の前日までにご入金ください。振込指定日とは異なりますのでご 注意ください。

承 認 日 時	振込資金引落日
振込指定日の25営業日前~6営業日前の14時35分までに承認した場合	振込指定日の 5 営業日前の早朝
振込指定日の6営業日前14時35分~5営業日前の14時35分までに承認した場合	振込指定日の 4営業日前の早朝
振込指定日の5営業日前14時35分~4営業日前の14時35分までに承認した場合	振込指定日の 3営業日前の早朝
振込指定日の4営業日前14時35分~3営業日前の14時35分までに承認した場合	振込指定日の 2営業日前の早朝
【振込先がすべて当組合宛の場合】 振込指定日の3営業日前14時35分~2営業日前の14時35分までに承認した場合	振込指定日の 1営業日前の早朝

[※] 給与振込には別途「給与振込に関する契約」が必要となります。

◎ 振込資金は、引落日の前日までにご入金ください。

8. 承認待ちデータの修正・削除

修正・削除を行うためには、まず振込データを承認待ちの状態から作成中の状態に戻し(「引戻し」といいます)、その後に修正・削除を行います。引戻しは登録した利用者のみが行えます。

(1) 承認待ちデータの引戻し

振込振替



企業が持つ口座から他の口座への資金移動を行うことができます。

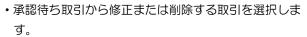
:業が持つ預金口座から、取引毎に振込先口座情報、日付、及び金額を指定し、複数の振込 :一括で行うことができます。 ・ 資金移動 をクリックします。



・ 総合振込 または 給与・賞与振込をクリックします。 手順は一緒ですので、ここでは総合振込を例に説明します。



• 承認待ちデータの引戻し をクリックします。



・ 引戻し をクリックします。



普通 1000001 顧客1:111 顧客2:-

普通 1000002 顧客1:222 顧客2:-

普通 1000004 顧客1:444 顧客2:-

普通 1000005 顧客1:555 顧客2:- 10,000

10,000

10,000

0 10,000

0 10,000

0 10,000

0 10,000

0 10,000

以下の取引の確定を取り消します。 内容を確認の上、「実行」ボタンを押してください。

ウケトリニン1 サツボロチユウオウシンクミ (2013) 対ドン1 ホンテン (001)

ウケトリニン2 サツポロチュウオウシンクミ (2013) サドン2

ウケトリニン3 サツボロチュウオウシンクミ (2013) かりご3 キタ (004)

ウケトリニン4 サツボロチユウオウシンクミ (2013) かりこ)4 ミカ木 (005)

ウケトリニン5 サツボロチユウオウシンクミ (2013) かりご5 ヒラギシ (006)

南郷 花子 (未承認)

10月15日支払い分を承認します。

2010年10月13日

承認者情報

• 振込内容が表示されます確認してください。

- よろしければ 実行 をクリックします。
- ・ 引続き次ページの「作成中振込データの修正・削除」で修正・削除します。

275

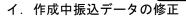
(2) 作成中振込データの修正・削除



• 作成中振込データの修正・削除をクリックします。



- 作成中振込データが表示されます。
- ・修正または削除する振込データを選択します。
- ・ 修正 または 削除 をクリックします。





- ・振込データの内容が表示されます。
- ・修正項目により、「取引・振込元情報の修正」または 「明細の修正」をクリックして修正します。



- ・修正が完了しましたら 確定 をクリックします。
- ・再び承認待ち振込データとなります。 承認者に承認を依頼してください。

ロ. 作成中振込データの削除

総合振込 作成中取引削除

ウケトリニン3 がドリニン3

承認者情報

以下の内容を確認の上、「削除」ボタンを押してください。

札幌中央信用組合 (2013) 北支店 (004)

南郷 花子



普通 1000004 顧客1:111 顧客2:-

10月15日支払い分です。確認よろしくお願いします。

300,000

0 300,000

• 振込データの内容が表示されます。

削除をクリックします。取消はできません。

385

9. 承認済みデータの承認取消

承認取消は、承認処理した最終承認者のみ行うことができます。

承認取消した振込データは、振込振替と異なり、修正が可能となりますので担当者に指示します。



• 承認した最終承認者がログインします。



承認済みデータの承認取消をクリックします。

- 承認済み振込データが表示されます。
- 承認取消する振込データを選択し 承認取消 をクリックします。

ご注意

- ◎ 承認済み取引データの承認取消には時限がございます。承認取消可能取引一覧に掲載されている取引の み、承認取消が可能です。
- ◎ 時限間近の承認取消操作は、完了しない場合がございますので、お時間に余裕を持った操作をお願いします。

承認日	承認操作を行った時間	承認取消可能時限
	8:45~9:20	当日の9:20まで
平日	9:20~14:50	当日の14:50まで
	14:50~21:00	翌営業日の9:20まで
土曜・日曜	8:45~18:00	翌営業日の9:20まで

第7章 データ伝送サービス (総合振込、給与・賞与振込)



• 承認取消する振込データの内容が表示されます。

- 内容を確認し「確認用パスワード」をソフトウェアキーボードから入力します。
- よければ 実行 をクリックします。
- ※ 担当者に修正を指示します。

10. 振込データの状況照会

承認待ち・差戻し等の状態、および日別・月別の受付状況を照会できます。

(1) 取引状況照会



振込データの状況照会をクリックします。



- 振込データの状況が表示されます。
- ・さらに内容を照会する場合は、振込データを選択して 照会をクリックします。

承認待ちデータのみ表示するなどデータを絞り込むこ

イ. 取引状況照会結果



取引状態が「承認済み」の場合は、振込ファイルをテキストファイルとしてダウンロードできます。 ファイル形式を選択してファイル取得をクリックし、適当なフォルダへ保存します。

口. 履歴照会結果



・ 承認待ちから現在までの履歴が表示されます。

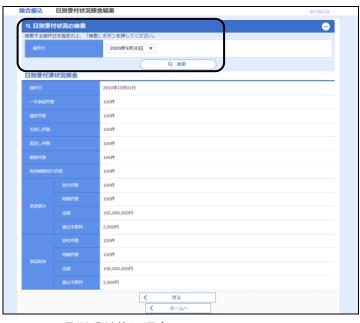
(2) 日別・月別状況照会





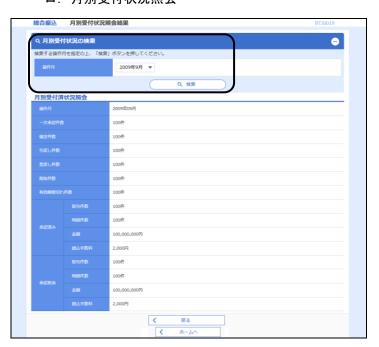
・目的の照会をクリックします。

イ. 日別受付状況照会



・当日を含む40日前から照会することができます。

口. 月別受付状況照会



・ 当月を含む13か月前から照会することができます。

第8章 管 理

以下の操作は管理者(マスターユーザ)のみが行えます。

ただし、ご自分のパスワードの変更は各利用者(一般ユーザ)が行えます。



メニュータグから 管理 をクリックします。

1. 企業情報の変更

振込振替・総合振込・給与振込・賞与振込の承認方法、限度額の変更ができます。



・業務選択から 企業管理 をクリックします。

企業管理 作業內容選択			BKGK001
企業情報			
企業情報の変更		>	企業情報の照会、変更が可能です。
企業情報の	照会	>	企業情報を照会できます。

・ 企業情報の変更 をクリックします。



く 企業管理メニュ

- ・企業情報変更画面が表示されます。
- 「承認機能」から、それぞれの承認方法が表示されますので、変更する項目を選択します。

- 「限度額」からそれぞれの一日当たりの限度額が表示されますので、変更する項目を選択します。
- ※ 利用申込書ご記入の限度額が設定可能限度額に表示されます。利用申込書ご記入額以上に引き上げる場合は変更の利用申込書が必要となりますので、窓口にご相談ください。
- ・よろしければ 変更 をクリックします。

第8章 管理



・内容確認画面が表示されますので、変更内容を確認します。

- 「確認用パスワード」をソフトウェアキーボードから入力します。
- よろしければ 実行 をクリックします。

2. 口座メモの変更

複数口座をご利用の場合、口座ごとに利用目的等の任意のメモ情報を登録することで、目的の口座を特定し易くなります。



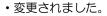
・業務選択から 企業管理 をクリックします。



• 口座メモの変更 をクリックします。



- ・口座メモを入力します。
- よろしければ 変更 をクリックします。





3. 利用者情報の変更

ログインID、ログインパスワード、利用者名、メールアドレス、利用権限、承認権限の変更ができます。 利用者がログインパスワードを失念した場合も、ここで初期化できます。



・業務選択から 利用者管理 をクリックします。



・ 利用者情報の管理 をクリックします。



- 利用者一覧が表示されますので、変更する利用者を選択します。
- ・ 変更 をクリックします。



- ・利用者基本情報変更画面が表示されますので、変更する項目を入力します。
- 次へをクリックします。
- ※ 基本情報に変更がない場合は、そのまま「次 へ」をクリックして進みます。
- ※ 利用者がログインパスワードを失念した場合は、ここで初期化できます。

第8章 管理



・利用者権限変更画面が表示されますので、変更する項目を入力します。

- ・ 次へ をクリックします。
- ※ 権限に変更がない場合は、そのまま「次へ」 をクリックして進みます。



・利用口座、限度額変更画面が表示されますので、変更する項目を入力します。

- ・ 変更 をクリックします。
- ※ 権限に変更がない場合は、そのまま「変更」 をクリックして進みます。

第8章 管理



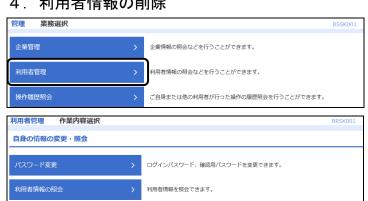
内容確認画面が表示されますので、変更内容を確認します。

- 「確認用パスワード」をソフトウェアキーボードから 入力します。
- よろしければ 実行 をクリックします。
- 「ワンタイムパスワード」を入力します。 (ワンタイムパスワードをご利用の方のみ表示されます)

- ・利用者情報が変更されました。
- ・利用者情報登録結果を印刷する場合は「印刷」をクリックします。

利用者情報の管理

4. 利用者情報の削除



・業務選択から 利用者管理 をクリックします。



• 利用者情報の管理をクリックします。

- ・利用者一覧が表示されますので、削除する利用者を 選択します。
- 削除をクリックします。



- 選択した利用者情報が表示されますので確認して ください。
- 「確認用パスワード」をソフトウェアキーボード から入力します。
- よろしければ 実行をクリックします。



・ 選択した利用者情報が削除されました。

業務選択

5. 利用者の停止・解除

ログインパスワードおよび確認用パスワードは、6回間違えるとサービスを利用できなくなります。 管理者(マスターユーザ)は、利用できなくなった利用者(一般ユーザ)を利用可能な状態に変更することができます。

※ 管理者(マスターユーザ)のサービス状態は、変更することができませんのご注意ください。 万一、管理者(マスターユーザ)が利用停止の状態となった場合は、お取引店にご連絡いただき、パス ワードの再申請手続きが必要となります。



企業情報の照会などを行うことができます。

・業務選択から 利用者管理 をクリックします。



• 利用者停止・解除 をクリックします。

• 利用者一覧から停止・解除する利用者を選択します。

・変更後のサービス状態を選択します。

利用可能	利用停止の利用者を利用可能に変					
利用可能	更します					
ログインパスワード利用停止	利用者をログイン停止にします					

- 「確認用パスワード」をソフトウェアキーボードから 入力します。
- よろしければ 実行 をクリックします。
- 停止または解除されました。
- ※ 利用者のパスワードの失念は、この方法では解除できません。第8章「3. 利用者情報の変更」によりパスワードを初期化してください。
- 利用者管理
 利用者停止・解除結果

 サービス状態変更の対象利用者を選択
 食要売了

 以下の利用者のサービスを停止解除しました。
 対象利用者

 カタインID
 利用省名

 ウインID
 利用省名

 ウムンID
 利用省名

 ・中級ユーザ
 利用可能

管理 業務選択

企業管理

6. パスワードの変更

ご自分のログインパスワードおよび確認用パスワードは、管理者(マスターユーザ)にかかわらずいつでも変更することができます。

※ パスワードの有効期限は90日です。セキュリティ確保のためにもパスワードは定期的に変更してください。



利用者のサービス停止、停止解除が可能です。

企業情報の照会などを行うことができます。

・業務選択から 利用者管理 をクリックします。



パスワード変更をクリックします。

- パスワード変更画面が表示されます。
- ソフトウェアキーボードから現在のパスワード、 新しいパスワードをそれぞれ入力します。
- ※ 新しいパスワードは確認のため2回同じパスワードを入力します。
- よろしければ 実行 をクリックします。
- 利用者管理
 パスワード変更結果
 BRSK003

 パスワード変更
 元了

 ログインパスワード、確認用パスワードの変更が完了しました。 パスワードの有効期限を確認してください。
 パスワードの有効期限を確認してください。

 利用者情報
 ログインID
 chus02

 パスワード有効期限
 2010年11月30日

パスワードが変更されました。

7. 操作履歴照会

管理者自身または他の利用者が行った操作履歴を照会することができます。

- ※ 照会可能日数は、操作日を含め過去100日間です。
- ※ 管理者(マスターユーザ)以外でも、操作履歴照会の権限を与えられた利用者(一般ユーザ)は照会可能です。



・業務選択から 操作履歴照会 をクリックします。



検索条件を入力します。条件を複数入力した場合は、すべての条件を満たす 履歴が照会されます。

検索をクリックします。



- ・ 操作履歴が表示されます。
- 印刷をクリックすると印刷用PDFファイルを「開く」または「保存」することができます。

第9章 API連携認証(利用登録)

1. APIサービス

APIサービスとは、ちゅうしんビジネスバンキングの一部機能について、お客さまが利用するAPI連携事業者の依頼に基づいて、API連携事業者が提供するサービスと連携させることが可能になるサービスをいいます。ご利用にあたっては、当組合ホームページ掲載の「API利用規定」をご確認のうえ同意いただき、必ずお客さま自身の責任において、以下のAPI連携認証(利用登録)からご利用ください。

2. API連携認証(利用登録)画面



- ・API連携先の画面より遷移し、<API連携認証 (利用登録)>画面が表示されます。
- 「ログインID」を入力します。
- 「ログインパスワード」をソフトウェアキーボード から入力します。
- API連携をクリックします。

みください。

※ 電子証明書方式をご利用のお客さまは、 電子証明書ログイン をクリックします。 証明書を選択し、OK をクリックした後、「ロ グインパスワード」を入力し、API連携を クリックします。



- API連携先にて利用する業務を選択し、次へを クリックします。
 - 合があります。 表示されない場合は、そのまま下の画面へお進

※ API連携事業者によっては表示されない場



- 「照会用暗証番号」の登録状態が未登録の口座を選択し、ビジネスバンキングの「照会用暗証番号」を入力し、「登録」クリックします。
 - ※ 照会用口座に対し「照会用暗証番号」が登録済 みの場合は表示されません。

表示されない場合は、そのまま次のページへお進みください。

第9章 API連携認証



- 確認 ボタンをクリックします。
 - ※ 照会用暗証暗証番号の追加登録 ボタンをクリックすると、前の画面に戻ります。



- 内容をご確認のうえ、よろしければ「許可手続きを 継続する」にチェックし、 許可 ボタンをクリック します。
- 遷移元のAPI連携先画面に遷移します。

第10章 パスワード失念時

1. ログインパスワード・確認用パスワード失念時

管理者(マスターユーザ)の「ログインパスワード」または「確認用パスワード」を忘れた場合は、お取引店にご連絡いただき、パスワードの再申請手続きを行ってください。また、再申請手続き後、お客さまへ初回ログインパスワードを記載したご案内を郵送しますので、ご利用いただけるようになるまでは1週間程度時間を要します。急ぎの振込がある場合は、ご相談ください。

なお、利用者(一般ユーザ)がパスワードを失念した場合は、第8章「3. 利用者情報の変更」により、利用者パスワードの初期化を行ってください。

2. お取引暗証番号を変更する場合または失念時

お取引暗証番号(照会用暗証番号・承認暗証番号・振込振替暗証番号・確認暗証番号)を変更する場合または忘れた場合は、お取引店にご連絡いただき、暗証番号の変更手続きを行ってください。

振込ファイル(外部ファイル)フォーマット

【総合振込】

1. 全銀協規定形式

(1) 基本事項

レコードフォーマット(全銀協規定形式)各表の基本事項を示します。

<レコードフォーマットの例>

項番	項目名	データ長	内 容	設定範囲	区分	備考
1	データ区分	N(1)	レコード種別	2:データレコード	0	
2	支店名	C(15)	支店カナ名称		Δ	
3	ダミー	C(4)	未使用		_	

イ. 「データ長」欄の見方

N (15)

データ長(バイト数)

- データ属性 (N:数字 C:文字 [漢字を除く、数字を含む])

ロ. 「区分」欄の見方

区分欄	内容
0	必ず設定が必要な項目
Δ	条件により設定する必要がある項目
_	設定なし(初期値を設定)

ハ. 設定内容が存在しない項目・使用しない項目に設定する値について

設定内容が存在しない項目・使用しない項目に設定する値を初期値とし、データ属性ごとに以下のように 値を設定します。

項番	データ属性	初期値
1	N	オールゼロ ('0')
2	С	オールスペース('')ただし半角スペース

ニ. 各項目のデータの設定について

各項目の有効データがデータ長に満たない場合には、データ属性により以下のように扱います。 <各項目のデータの設定方法とその例>

項番	データ属性	データ長
1	N	後方の半角スペース削除後、前方に"0"を設定します。
2	С	左詰後、後方に半角スペースを設 定します。ただし、前方の半角ス ペースは有効データとみなします。

属性 (データ長)	有効データ	備考
N (5)	"13"	"00013"
C (5)	"ABC" "ABC"	"ABC" "ABC"

(2) ファイル形式

ヘッダ	改行	ヘッダ	改行	 ヘッダ	改行	トレーラ	改行	エンド	改行	E0F
レコード		レコード1		レコードN		レコード		レコード		
←120 n° 11→	2 バ	←120 バイト→	2 バ	←120 n° 1h→	2 バ	←120 n° 11→	2 バ	←120 n° 1h→	2 バ	1 バ
	イト		イト		イト		イト		イト	イト

【注意事項】

- ・全銀協規定フォーマットに準拠します。
- ・改行コードは、「CR+LF(OdOa)」、「CR(Od)」、「LF(Oa)」とします。
- ・ファイルは、改行コードなしの形式でも受付可能です。
- ・エンドレコード後の改行コード及び EDF(1a)は、任意とします。
- ・システムではファイル内の改行コードを一律削除し、120バイト単位にレコードとして取い扱います。
- ・ファイル構成は、上図のようにシングルファイルのみとなります(マルチサブファイル不可)。
- ・改行コードを含めて120バイトの形式でも受付可能となり、改行コードは削除せずスペースに置き換えます。

(3) ファイルフォーマット

【ヘッダーレコード】 (120 バイト)

項番	項目名	データ長	内 容	設定範囲	区分	備考
1	データ区分	N(1)	レコード種別	1:ヘッダーコード	0	
2	種別コード	N(2)	業務種別	21:総合振込	0	
3	コード区分	N(1)	文字コード種別	0:JIS	0	
				1:EBCDIC		
4	委託者コード	N(10)	金融機関が採番した委	取引営業店コード(3 桁)	\triangle	
			託者コード	+取引口座番号(7桁)		
5	委託者名	C(40)	振込元の委託者名		\triangle	
6	取組日	N(4)	振込指定日	MMDD	\circ	
7	仕向銀行番号	N(4)	取引金融機関コード	「2013」を設定します。	\triangle	
		N (4)	(統一金融機関番号)			
8	仕向銀行名	C(15)	取引金融機関名称			
9	仕向支店番号	N(3)	取引営業店コード		\triangle	
		N(3)	(統一店番号)			
10	仕向支店名	C(15)	取引営業店名称			
11	預金種目(依頼人)	N(1)	振込依頼人の科目	1:普通預金	\triangle	
		N(1)		2:当座預金		
12	口座番号(依頼人)	N(7)	振込依頼人の口座番号		\triangle	
13	ダミー	C(17)	未使用		_	

【データレコード】 (120 バイト)

項番	項目名	データ長	内 容	設定範囲	区分	備 考
1	データ区分	N(1)	レコード種別	2:データレコード	0	
2	被仕向銀行番号	N(4)	振込先金融機関コード		0	
			(統一金融機関番号)			
3	被仕向銀行名	C(15)	振込先金融機関名称(カ		\triangle	
			ナ)			
4	被仕向支店番号	N(3)	振込先営業店コード		0	
			(統一店番号)			
5	被仕向支店名	C(15)	振込先営業店名称(カ		\triangle	
			ナ)			
6	手形交換所番号	N(4)	未使用		_	
7	預金種目	N(1)	振込先の科目	1:普通預金	\circ	
				2:当座預金		
				4:貯蓄預金		
8	口座番号	N(7)	振込先の口座番号		0	
9	受取人名	C(30)	受取人名(カナ)		0	
10	振込金額	C(10)	ご依頼金額		0	(注)
11	新規コード	N(1)	未使用		_	
12	顧客コード1	C(10)	依頼人が定めた受取人		\triangle	No.15「識別表示」欄
13	顧客コード2	C(10)	識別の為の顧客コード		\triangle	に「Y」以外を付与し
		C(10)	情報			た場合に設定
12	EDI 情報	C(20)	依頼人から受取人に対		Δ	No.15「識別表示」欄
13			して通知する EDI 情報			に「Y」を付与した場

14	振込区分	N(1)	未使用	7:電信振込	_	
15	識別表示		EDI情報の使用識別	Y:EDI として使用	\triangle	「Y」以外の文字が入
		C(1)		スペース:顧客コードと		力された場合、スペ
				して使用または未使用		ースとして扱います。
16	ダミー	C(7)	未使用		_	

⁽注) 金額が0円の明細は金融機関ホストへの送信対象となりません。なお、確定・承認操作は可能です。

【トレーラレコード】 (120 バイト)

項番	項目名	データ長	内 容	設定範囲	区分	備考
1	データ区分	N(1)	レコード種別	8: トレーラレコード	0	
2	合計件数	N(6)	データレコード件数の		0	
			合計			
3	合計金額	N(12)	データレコードの振込		0	
			金額の合計			
4	ダミー	C(101)	未使用			

【エンドレコード】 (120 バイト)

項番	項目名	データ長	内 容	設定範囲	区分	備考
1	データ区分	N(1)	レコード種別	9:エンドレコード	0	
2	ダミー	C(119)	未使用		_	

2. CSV形式

(1) 基本事項

レコードフォーマット(CSV形式)各表の基本事項を示します。

<レコードフォーマットの例>

項番	項目名	データ長	内 容	設定範囲	区分	備考
1	金融機関コード	N(4)	振込先金融機関コード		0	
2	ダミー	C(17)	未使用			
3	EDI情報	C(40)	EDI情報		Δ	

イ. 「データ長」欄の見方

N(15)

データ長(バイト数)

- データ属性 (N:数字 C:文字 [漢字を除く、数字を含む])

ロ. 「区分」欄の見方

区分欄	内 容
0	必ず設定が必要な項目
Δ	条件により設定する必要がある項目
_	設定なし (初期値を設定)

ハ. 設定内容が存在しない項目・使用しない項目に設定する値について

設定内容が存在しない項目・使用しない項目に設定する値を初期値とし、データ属性ごとに以下のように 値を設定します。

項番	データ属性	初期値
1	N	設定不要です。
2	С	設定不要です。

(2) ファイル形式

ヘッダ	改行	データ	改行	 データ	改行	トレーラ	改行	エンド	改行
レコード		レコード1		レコードN		レコード		レコード	
←可変長→	2 バイト	←可変長→	2バイト	←可変長→	2バイト	←可変長→	2バイト	←可変長→	2 バイト

【注意事項】

- ・本ファイルフォーマットは CSV 形式とし、項目区切りはカンマ (,) を使用するものとします。
- ・改行コードは、「CR+LF(OdOa)」、「CR(Od)」、「LF(Oa)」とします。
- ・エンドレコード後の改行コード及びEDF(la)は、任意。
- ・ファイル構成は、シングルファイルのみとなります。 (マルチサブファイル不可)
- ・データ属性によらず、先頭半角スペース、後半角スペースをシステムで削除します。なお、全角スペースは削除対象外とします。
- ・ヘッダ・データ・トレーラ・エンドレコード単位の項目数チェックは行いません。

(3) ファイルフォーマット

【ヘッダレコード】(120 バイト)

項番	項目名	データ長	内 容	設定範囲	区分	備考
1	データ区分	N(1)	レコード種別	1:ヘッダレコード	0	
2	種別コード	N(2)	業務種別	21:総合振込	\circ	
3	コード区分	N(1)	文字コード種別	0:JIS	0	
				1:EBCDIC		
4	委託者コード	N(10)	金融機関が採番した委	取引営業店コード(3 桁)	\triangle	
			託者コード	+取引口座番号(7桁)		
5	委託者名	C (40)	振込元の委託者名		\triangle	
6	取組日	N(4)	振込指定日	MMDD	\circ	
7	仕向銀行番号	N(4)	取引金融機関コード	「2013」を設定します。	\triangle	
		N(4)	(統一金融機関番号)			
8	仕向銀行名	C(15)	取引金融機関名称			
9	仕向支店番号	N(3)	取引営業店コード		\triangle	
		N(3)	(統一番号)			
10	仕向支店名	C(15)	取引営業店名称			
11	預金種目(依頼人)	N(1)	振込依頼人の科目	1:普通預金	\triangle	
		N(1)		2:当座預金		
12	口座番号(依頼人)	N(7)	振込依頼人の口座番号		\triangle	
13	ダミー	C(17)	未使用		_	

【データレコード】 (120 バイト)

項番	項目名	データ長	内 容	設定範囲	区分	備考
1	データ区分	N(1)	レコード種別	2:データレコード	0	
2	被仕向銀行番号	N(4)	振込金融機関コード (統一金融機関番号)		0	
3	被仕向銀行名	C(15)	振込先金融機関名称(カナ)		\triangle	
4	被仕向支店番号	N(3)	振込先営業店コード (統一店番号)		0	
5	被仕向支店名	C(15)	振込先営業店名称(カナ)		\triangle	
6	手形交換所番号	N(4)	未使用		_	
7	預金種目	N(1)	振込先の科目	1:普通預金 2:当座預金 4:貯蓄預金	0	
8	口座番号	N(7)	振込先の口座番号		0	
9	受取人名	C(30)	受取人名 (カナ)		0	
10	振込金額	C(10)	ご依頼金額		0	(注)
11	新規コード	N(1)	未使用			

12	顧客コード 1	C(10)	依頼人が定めた受取人	\triangle	No.15「識別表示」欄
13	顧客コード2	C(10)	識別の為の顧客コード	\triangle	に「Y」以外を付与
		C(10)	情報		した場合に設定
12	EDI 情報	C(20)	依頼人から受取人に対	\triangle	No.15「識別表示」欄
12 13	EDI 情報	C(20)	依頼人から受取人に対 して通知する EDI 情報	\triangle	No.15「識別表示」欄 に「Y」を付与した

付 録 1

項番	項目名	データ長	内 容	設定範囲	区分	備考
14	振込区分	NI(1)	未使用	7:電信振込	_	
		N(1)		8:文書振込		
15	識別表示		EDI 情報の使用識別	Y:EDI として使用	\triangle	「Y」以外の文字が入
		C(1)		スペース:顧客コードと		力された場合、スペ
				して使用または未使用		ースとして扱います。
16	ダミー	C(7)	未使用		_	

⁽注)金額が0円の明細は金融機関ホストへの送信対象となりません。なお、確定・承認操作は可能です。

【トレーラレコード】 (120 バイト)

項番	項目名	データ長	内 容	設定範囲	区分	備考
1	データ区分	N(1)	レコード種別	8:トレーラレコード	0	
2	合計件数	N(6)	データレコード件数の合		0	
			計			
3	合計金額	N(12)	データレコードの振込金		0	
			額の合計			
4	ダミー	C(101)	未使用		_	

【エンドレコード】 (120 バイト)

項番	項目名	データ長	内 容	設定範囲	区分	備考
1	データ区分	N(1)	レコード種別	9:エンドレコード	0	
2	ダミー	C(119)	未使用		_	

3. XML形式

(1) 基本事項

レコードフォーマット (XML 形式)表の基本事項を示します。

<レコードフォーマットの例>

項番	項目名	XMLタグ	繰返	データ長	備考
1	仕向支店番号	< I q >	[01]	N (3)	
2	仕向支店名	< N m>	[01]	C (15)	

・「繰返」:XML タグの出現頻度を示します。

[0..1]:XML タグがない、または1つであることを示します。

[1...1]: XML タグが必ず 1 つであり、上位のタグが存在する場合、必須項目であることを示します。

[1..n]:XML タグが 1 つ以上であることを示します。

・「データ長」: 各 XML タグの項目属性(使用可能文字)とそのデータ長を示します。

C: 半角文字であることを示します。

N:半角数字であることを示します。

K: 漢字 全角文字を含むシステム使用可能文字を示します。

±:設定値なし(タグのみ)

【注意事項】

・本フォーマットは、「ISO20022【pain.001】 (総合振込依頼フォーマット)」に準拠しているため、記載のないタグについては、取得もチェックも行わないこととします。

・最大ファイルサイズは、10メガバイトとなります。

(2) レコードフォーマット

総合振込ファイル (XML 形式) のフォーマット

	総合版込ノアイル(XML 形式)のノオ	, , , ,		1	
項番	項目名	XML タグ	繰返	データ長	備考
1	XML宣言	※備考参照	-	-	" xml version=" 1.0" encoding="</td
					UTF-8" standalone=" no" ?> " を設定
2	XMLドキュメントルート	<document></document>	[11]	±	タグ属性に"xmlns="urn:iso:std:
		※備考参照			iso:20022:tech:xsd:pain.001.001.03
					″"を指定
3	総合振込依頼ルート	<cstmrcdttrfinitn></cstmrcdttrfinitn>	[11]	±	
4	グループヘッダー情報	<grphdr></grphdr>	[11]	±	
5	グループメッセージ ID	<msgid></msgid>	[11]	C(35)	※ISO20022 準拠フォーマットの必須項目
6	XMLファイル作成日時	<credttm></credttm>	[11]	C(19)	※ISO20022 準拠フォーマットの必須項目
					入力形式: "YYYY-MM-DDThh:mm:ss"
7	支払情報数	<nb0ftxs></nb0ftxs>	[11]	N(1)	'1'固定
8	開始集団	<initgpty></initgpty>	[11]	土	※ISO20022 準拠フォーマットの必須項目
9	支払情報	<pmtinf></pmtinf>	[11]	土	
10	支払情報 ID	<pmtinfid></pmtinfid>	[11]	C(35)	※ISO20022 準拠フォーマットの必須項目
11	支払方法	<pmtmtd></pmtmtd>	[11]	C(3)	'TRF'固定
					※ISO20022 準拠フォーマットの必須項目
12	合計件数	<nb0ftxs></nb0ftxs>	[11]	N(6)	
13	合計金額	<ctrlsum></ctrlsum>	[11]	N(12)	
14	支払種別情報	<pmttpinf></pmttpinf>	[11]	土	
15	種別情報	<ctgypurp></ctgypurp>	[11]	±	
16	種別コード	<cd></cd>	[11]	C(4)	'OTHR'固定
					※全銀フォーマットにおける「種別コード」
					= "21" (総合振込) の代替として設定
17	取組日	<reqdexctndt></reqdexctndt>	[11]	C(10)	入力形式: "YYYY-MM-DD"
18	振込依頼情報	<dbtr></dbtr>	[11]	土	
19	振込依頼人識別情報	<id></id>	[01]	土	「振込依頼人コード(取引企業コード)」
					を省略する場合、本タグを設定しない。

項番	項目名	XML タグ	繰返	データ長	備考
20		<0rgId>	[11]	±	BIN 2
21		<0thr>	[01]	<u>±</u>	
\square	情報				
22	振込依頼人コード (取引企業コード)	⟨Id⟩	[11]	N(10)	全銀協フォーマット (ヘッダ) における 「委託者コード」を設定
23	振込依頼人概要情報	<schmenm></schmenm>	[01]	土	
24	振込依頼人概要コード	⟨Cd⟩	[11]	C(4)	'BANK'固定
25	振込依頼人口座情報	<dbtracct></dbtracct>	[11]	±	
26		<id></id>	[11]	±	
27	振込依頼人口座識別詳細情	<0thr>	[11]	±	
	報				
28	振込依頼人口座番号	<id></id>	[11]	N(7)	全銀協フォーマット (ヘッダ) における 「口座番号 (依頼人)」を設定 ※ISO20022 準拠フォーマットでは必須項 目のため、使用しない場合でも任意数字の 設定を必須とします。
29	振込依頼人預金種目情報	<tp></tp>	[01]	±	「振込依頼人預金種目」を省略する場合、本タグを設定しません。
30	振込依頼人預金種目	<prtry></prtry>	[11]	N(1)	全銀協フォーマット (ヘッダ) における 「預金種目(依頼人)」を設定
31	仕向金融機関情報	<dbtragt></dbtragt>	[11]	土	
32		<fininstnid></fininstnid>	[11]	<u>±</u>	
33		<clrsysmmbid></clrsysmmbid>	[01]	<u>±</u>	
34		<mmbid></mmbid>	[11]	N(4)	※ISO 20022 準拠フォーマットでは必須項目のため、使用しない場合でも任意数字の設定を必須とします。
35	仕向銀行名	<nm></nm>	[01]	C(15)	
36	仕向支店情報	<brnchid></brnchid>	[01]	\pm	
37	仕向支店番号	<id></id>	[01]	N(3)	
38	仕向支店名	<nm></nm>	[01]	C(15)	
39	振込依頼人情報	<ultmtdbtr></ultmtdbtr>	[01]	土	
40	振込依頼人名	<nm></nm>	[01]	C(40)	全銀協フォーマット (ヘッダ) における 「委託者名」を設定
41	取引明細	<cdttrftxinf></cdttrftxinf>	[1n]	<u>±</u>	明細情報数分以下を繰り返します。
42		<pmtid></pmtid>	[11]	<u>±</u>	
43	取引明細識別番号(振込依頼 人発行)	<endtoendid></endtoendid>	[11]	C(35)	※IS020022 フォーマットの必須項目
44	振込金額情報	<amt></amt>	[11]	\pm	
45		<instdamt Ccy=" JPY" ></instdamt 	[11]	N(10)	(注 1)
46		<cdtragt></cdtragt>	[11]	±	
47		<fininstnid></fininstnid>	[11]	±	
48		<clrsysmmbid></clrsysmmbid>	[11]	±	
49		<mmb1d></mmb1d>	[11]	N(4)	
50		<nm></nm>	[01]	C(15)	
51		<0thr>	[01]	±	
52	手形交換所番号	⟨Id⟩	[11]	N(4)	
53	被仕向支店情報	<brnchid></brnchid>	[11]	土	
54	被仕向支店番号	<id></id>	[11]	N(3)	
55	被仕向支店名	<nm></nm>	[01]	C(15)	
56	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	<cdtr></cdtr>	[11]	<u>±</u>	
57		<nm></nm>	[11]	C(30)	
58	受取人識別情報	⟨Id⟩	[01]	±	「顧客コード1情報」「顧客コード2情報」を省略する場合、本タグを設定しません。
59	受取人組織情報	<0rgId>	[11]	土	
60	顧客コード1情報	<0thr>	[01]	土	「識別表示および仕向金融機関指示情

項番		項目	名			XML タグ	繰返	データ長	備考
									報」が未設定、または1桁目が"Y"以外の場合に設定します。 「顧客コード1」を省略する場合、本タグを設定しません。
61				顧物	 ニード1	<id></id>	[11]	C(10)	
62				顧物	ドコード 1 概 青報	<schmenm></schmenm>	[11]	±	
63					顧客コード 1 概要名	<prtry></prtry>	[11]	C(14)	'Customer_Code1' 固定 ※「顧客コード1情報」を識別するため の値。
64			雇	客コー	ード2情報	<0thr>	[01]	±	「識別表示および仕向金融機関指示情報」が未設定、または1桁目が"Y"以外の場合に設定します。 「顧客コード2」を省略する場合、本タグを設定しません。
65				顧名	ド コード 2	<id></id>	[11]	C(10)	
66				顧名要情		<schmenm></schmenm>	[11]	±	
67				×11	顧客コード 2 概要名	<prtry></prtry>	[11]	C(14)	'Customer_Code2' 固定 ※「顧客コード2情報」を識別するため の値。
68	受	取人口	座情	報		<cdtracct></cdtracct>	[11]	±	
69		受取。	人口戶	座識別	情報	<id></id>	[11]	±	
70		受	を取り	人口座	識別詳細情報	<0thr>	[11]	±	
71			受	取人口	口座番号	<id></id>	[11]	N(7)	
72		受取。	人預金	金種目	情報	⟨Tp⟩	[11]	±	
73		爱	を取り	人預金	種目	<prtry></prtry>	[11]	N(1)	
74	振	込指定				<instrforcdtragt></instrforcdtragt>	[01]	±	
75		振込技	省定 L	丛 分		<instrinf></instrinf>	[01]	N(1)	以下のいずれかを設定します。 7:電信振込 8:文書振込
76	識別表示および仕向金融機関指示情報		<instrfordbtragt></instrfordbtragt>	[01]	C(129)	以下の項目を連結して設定します。 項目の連結には「":" (半角コロン)」を使用します。 明細 項目名 データ長 1 明細 瀬別表示 C (1) 目 ダミー(デ C (7) ータ) ダミー(ト C (101) レーラ) 2 明細 識別表示 C (1) 目以降 ダミー(テ C (7) ータ) (例) 1 明細目 Y:DUMMY01:DUMMY012345678901:DUMMY01 234567890123456789012345678901 234567890123456789012345678901			
77	新	規コー	ド情	報		<purp></purp>	[01]	±	
78		新規	コー	ド		<prtry></prtry>	[11]	N(1)	
79	商	流情報				<rmtinf></rmtinf>	[01]	±	「識別表示および仕向金融機関指示情報」の1桁目がY"の場合に設定します。
80		金融]	ED	I 情報	-	⟨Ustrd⟩	[050	K(140)	全銀協フォーマット (データ) における 「EDI 情報」を設定 XML タグを含むデータを設定する場合に は、base64 エンコードを行い、MIME へ
$\sqcup \sqcup \sqcup \sqcup$	1								Lier noncent Light, MINE

項番	項目名			項目名	XML タグ	繰返	データ長	備考	
									ッダ(先頭3行を使用)の付加を行いま
									す。
									XML タグを含むデータを設定しない場合
									のエンコードは任意とします。
									(注 2)
									■MIME ヘッダ(先頭 3 行)
									<pre><ustrd>MIME-Version:1.0</ustrd></pre>
									<pre><ustrd>Content-Type:text/xml</ustrd></pre>
									>
									<pre><ustrd>Content-Transfer-Encoding:ba</ustrd></pre>
									se64

⁽注1) 全銀が0円の明細は金融機関ホストへの送信対象となりません。なお、確定・承認操作は可能です。

⁽注 2) 使用できる文字はシステムの使用可能文字および「CR」「LF」「Tab」です。

4. EDIデータ置換ファイル(CSV形式)

(1) 基本事項

レコードフォーマット(CSV形式)各表の基本事項を示します。

<レコードフォーマットの例>

項番	項目名	データ長	内 容	設定範囲	区分	備考
1	金融機関コード	$N\langle 4\rangle$	振込先金融機関コード		0	
2	ダミー	C(17)	未使用		_	
3	EDI情報	C(40)	EDI情報		Δ	

イ. 「データ長」欄の見方

N(15)

ニニューデータ長(バイト数)

データ属性(N:数字 C:文字 [漢字を除く、数字を含む]

K:文字 [漢字 全角文字を含む])

ロ. 「区分」欄の見方

区分欄	内 容
0	必ず設定が必要な項目
Δ	条件により設定する必要がある項目
_	設定なし (初期値を設定)

ハ. 設定内容が存在しない項目・使用しない項目に設定する値について

設定内容が存在しない項目・使用しない項目に設定する値を初期値とし、データ属性ごとに以下のように 値を設定します。

項番	データ属性	初期値
1	N	設定不要です
2	С	設定不要です

【注意事項】

- ・本ファイルフォーマットは CSV 形式とし、項目区切りはカンマとします。 ただし、最終項目とレコード区切り符号の間の項目区切り符号は省略します。
- ・改行コードは、「CR+LF(OdOa)」、「CR(Od)」、「LF(Oa)」とします。
- ・エンドレコード後の改行コード及び EOF(la)は、任意とします。
- ・レコードの上限件数は20,000件、ファイルサイズの上限は8メガバイトとします。
- ・空白は全角・半角、前方・後方を問わず有効値として扱います。 なお、任意エリア以外の S-ZEDI 項目においては前方の全角・半角スペースは有効とするが、後方の全角・ 半角スペースは無効として除去します。
- ・以下のいずれかを満たす入力項目は必ずダブルクォーテーションで囲まれている必要があります。 〈ダブルクォーテーションで囲む条件〉

項番	条件
1	カンマを含みます
2	制御コードを含みます (「任意エリア」のみ対象)
3	ダブルクォーテーションを含みます(注)

(注) ダブルクォーテーションを入力値として扱う場合、その直前に1つのダブルクォーテーションを付加してエスケープする必要があります。カンマ、ダブルクォーテーション、制御コードを含まない項目はダブルクォーテーションで囲まれていない場合も許容します。

(2) ファイルフォーマット

総合振込業務拡張EDIデータ置換ファイル (CSV形式)

項番	項目名	データ長	内 容	設定範囲	区分	備考
1	紐付けキー(EDI情報)	C(20)			0	総合振込ファイル(全銀協
						規定形式)のどの明細に対
						する拡張 EDI 情報かを紐付
						けするために設定します。
2	入力区分	N(2)		1~10:金融 EDI 情報	0	
				(金融 EDI 情報通番)		
				11:任意エリア		
3	任意エリア	K(5000)	任意の拡張		\triangle	改行(CRLF、CR、LF)、お
			EDIデー			よび、水平タブの制御コー
			タを設定す			ドを使用可能文字として扱
	A		るエリア			います。 (注 1)
4	金融EDI情報	-				(22.5)
5	業界区分	C(3)			\triangle	(注 2)
6	データ区分	C(3)			\triangle	(注 2)
7	支払通知番号	K(80)			Δ	(注 2)
8	支払通知発行日	N(8)			\triangle	(注 2)
9	請求書番号	K(80)			\triangle	(注 2)
10	支払人企業法人コード	N(13)			Δ	(注 2)
11	受取人企業法人コード	N(13)			Δ	(注 2)
12	請求先企業名	K(80)			Δ	(注 2)
13	請求先企業法人コード	N(13)			Δ	(注 2)
14	支払金額 (明細)	C(10)			\triangle	(注 2)
15	金額相殺理由	K(80)			\triangle	(注 2)
16	相殺金額	C(10)			\triangle	(注 2)
17	税額1	C(10)			\triangle	(注 2)
18	税率1	N(3)			\triangle	(注 2)
19	税額2	C(10)			\triangle	(注 2)
20	税率 2	N(3)			\triangle	(注 2)
21	税額 (合計)	C(10)			Δ	(注 2)
22	備考	K(280)			\triangle	(注 2)

⁽注1) 入力区分が"11"任意エリアの場合に入力が可能。

⁽注2) 入力区分が"1~10"金融 EDI 情報(金融 EDI 情報通番) の場合に入力が可能。

【給与・賞与振込】

1. 全銀協規定形式

(1) 基本事項

レコードフォーマット(全銀協規定形式)各表の基本事項を示します。

<レコードフォーマットの例>

項番	項目名	データ長	内 容	設定範囲	区分	備考
1	データ区分	N(1)	レコード種別	2:データレコード	0	
2	支店名	C(15)	支店カナ名称		Δ	
3	ダミー	C(4)	未使用		_	

イ. 「データ長」欄の見方

N (15)

ニニー データ長 (バイト数)

---- データ属性 (N:数字 C:文字 [漢字を除く、数字を含む])

ロ. 「区分」欄の見方

区分欄	内容
0	必ず設定が必要な項目
Δ	条件により設定する必要がある項目
_	設定なし(初期値を設定)

ハ. 設定内容が存在しない項目・使用しない項目に設定する値について

設定内容が存在しない項目・使用しない項目に設定する値を初期値とし、データ属性ごとに以下のように 値を設定します。

項番	データ属性	初期値				
1	N	オールゼロ ('0')				
2	С	オールスペース('')ただし半角スペース				

ニ. 各項目のデータの設定について

各項目の有効データがデータ長に満たない場合には、データ属性により以下のように扱います。

<各項目のデータの設定方法とその例>

項番	データ属性	データ長
1	N	後方の半角スペース削除後、前方に"0"を設定します。
2	С	左詰後、後方に半角スペースを設 定します。ただし、前方の半角ス ペースは有効データとみなします。

属性 (データ長)	有効データ	備考
N (5)	"13"	"00013"
C (5)	"ABC" "ABC"	"ABC" "ABC"

(2) ファイル形式

	ヘッダ	改行	データ	改行		データ	改行	トレーラ	改行	エンド	改行	E0F
	レコード		レコード1			レコードN		レコード		レコード		
5	←120 パイト→	2 バ	←120 バイト→	2 バ	 	←120 バイト→	2 バ	←120 バイト→	2 バ	←120 n° 11→	2 バ	1 バ
		イト		イト			イト		イト		イト	イト
		•					•					

【注意事項】

- ・全銀協規定フォーマットに準拠します。
- ・文字コードはS-JISコード(機種依存文字を除く)のみとなります。
- ・改行コードは、「CR+LF(OdOa)」、「CR(Od)」、「LF(Oa)」とします。
- ・ファイルは、改行コードなしの形式でも受付可能です。
- ・エンドレコード後の改行コード及び EDF(1a)は、任意とします。
- ・システムではファイル内の改行コードを一律削除し、120バイト単位にレコードとして取い扱います。
- ・ファイル構成は、上図のようにシングルファイルのみとなります(マルチサブファイル不可)。
- ・改行コードを含めて 120 バイトの形式でも受付可能であり、改行コードは削除せずスペースに置き換えます。

(3) ファイルフォーマット

【ヘッダレコード】 (120 バイト)

項番	項目名	データ長	内 容	設定範囲	区分	備考
1	データ区分	N(1)	レコード種別	1:ヘッダレコード	\circ	
2	種別コード	N(2)	業務種別	11:または 71:給与振込	\circ	
				12:または 72:賞与振込		
3	コード区分	N(1)	文字コード種別	0:JIS	\circ	
				1:EBCDIC		
4	委託者コード	N(10)	金融機関が採番した委	取引営業店コード(3 桁)	\triangle	
			託者コード	+取引口座番号(7桁)		
5	委託者名	C(40)	振込元の委託者名		Δ	
6	取組日	N(4)	振込指定日	MMDD	\circ	
7	仕向銀行番号	N(4)	取引金融機関コード	「2013」を設定します。	\triangle	
		N(4)	(統一金融機関番号)			
8	仕向銀行名	C(15)	取引金融機関名称		_	
9	仕向支店番号	N(3)	取引営業店コード		\triangle	
		1/(3)	(統一店番号)			
10	仕向支店名	C(15)	取引営業店名称		_	
11	預金種目(依頼人)	N(1)	振込依頼人の科目	1:普通預金	\triangle	
		N(1)		2:当座預金		
12	口座番号(依頼人)	N(7)	振込依頼人の口座番号		\triangle	
13	ダミー	C(17)	未使用		_	

【データレコード】(120 バイト)

項番	項目名	データ長	内 容	設定範囲	区分	備考
1	データ区分	N(1)	レコード種別	2:データレコード	0	
2	被仕向銀行番号	N(4)	振込先金融機関コード		0	
			(統一金融機関番号)			
3	被仕向銀行名	C(15)	振込先金融機関名称(カ		\triangle	
			ナ)			
4	被仕向支店番号	N(3)	振込先営業店コード		0	
			(統一店番号)			
5	被仕向支店名	C(15)	振込先営業店名称(カ		\triangle	
			ナ)			
6	手形交換所番号	N(4)	未使用		_	
7	預金種目	N(1)	振込先の科目	1:普通預金	0	
				2:当座預金		
8	口座番号	N(7)	振込先の口座番号		\circ	
9	受取人名	C(30)	受取人名 (カナ)		\circ	
10	振込金額	N(10)	ご依頼金額		0	(注)
11	新規コード	N(1)	未使用		_	
12	社員番号	C(10)	企業での社員番号		\triangle	
13	所属コード	C(10)	企業での所属コード		\triangle	
14	ダミー	C(9)	未使用		_	

⁽注)金額が0円の明細は金融機関ホストへの送信対象となりません。なお、確定・承認操作は可能です。

【トレーラレコード】 (120 バイト)

項番	項目名	データ長	内 容	設定範囲	区分	備考
1	データ区分	N(1)	レコード種別	8: トレーラレコード	0	
2	合計件数	N(6)	データレコード件数の		0	
			合計			
3	合計金額	N(12)	データレコードの振込		0	
			金額の合計			
4	ダミー	C(101)	未使用			

【エンドレコード】 (120 バイト)

項番	項目名	データ長	内 容	設定範囲	区分	備考
1	データ区分	N(1)	レコード種別	9:エンドレコード	0	
2	ダミー	C(119)	未使用		_	

2. CSV形式

(1) 基本事項

レコードフォーマット(CSV形式)各表の基本事項を示します。

<レコードフォーマットの例>

項番	項目名	データ長	内 容	設定範囲	区分	備考
1	金融機関コード	$N\langle 4\rangle$	振込先金融機関コード		0	
2	ダミー	C(17)	未使用		_	
3	EDI情報	C(40)	EDI情報		\triangle	

イ. 「データ長」欄の見方

N(15)

____ データ長 (バイト数)

- データ属性 (N:数字 C:文字 [漢字を除く、数字を含む])

ロ. 「区分」欄の見方

区分欄	内容
0	必ず設定が必要な項目
Δ	条件により設定する必要がある項目
_	設定なし (初期値を設定)

ハ. 設定内容が存在しない項目・使用しない項目に設定する値について

設定内容が存在しない項目・使用しない項目に設定する値を初期値とし、データ属性ごとに以下のように 値を設定します。

項番	データ属性	初期値
1	N	設定不要です
2	С	設定不要です

(2) ファイル形式

ヘッダ	改行	データ	改行	 データ	改行	トレーラ	改行	エンド	改行
レコード		レコード1		レコードN		レコード		レコード	
←可変長→	2 バイト	←可変長→	2バイト	←可変長→	2バイト	←可変長→	2バイト	←可変長→	2バイト

【注意事項】

- ・本ファイルフォーマットは CSV 形式とし、項目区切りはカンマ(,) を使用するものとします。
- ・文字コードはS-JISコード(機種依存文字を除く)のみとなります。
- ・改行コードは、「CR+LF(OdOa)」、「CR(Od)」、「LF(Oa)」とします。
- ・エンドレコード後の改行コード及びEDF(la)は、任意とします。
- ファイル構成は、シングルファイルのみとなります(マルチサブファイル不可)。
- ・データ属性によらず、先頭半角スペース、後半角スペースをシステムで削除します。なお、全角スペースは削除対象外とします。
- ・ヘッダ・データ・トレーラ・エンドレコード単位の項目数チェックは行いません。

(3) ファイルフォーマット

【ヘッダレコード】 (120 バイト)

項番	項目名	データ長	内 容	設定範囲	区分	備考
1	データ区分	N(1)	レコード種別	1:ヘッダレコード	0	
2	種別コード	N(2)	業務種別	11:または 71:給与振込	0	
				12:または 72:賞与振込		
3	コード区分	N(1)	文字コード種別	0:JIS	0	
				1:EBCDIC		
4	委託者コード	N(10)	金融機関が採番した委	取引営業店コード(3 桁)	\triangle	
			託者コード	+取引口座番号(7桁)		
5	委託者名	C (40)	振込元の委託者名		\triangle	
6	取組日	N(4)	振込指定日	MMDD	0	
7 仕向銀行番号	仕向銀行番号	N(4)	取引金融機関コード	「2013」を設定します。	\triangle	
		N (4)	(統一金融機関番号)			
8	仕向銀行名	C(15)	取引金融機関名称		_	
9	仕向支店番号	N(3)	取引営業店コード		\triangle	
		N(3)	(統一番号)			
10	仕向支店名	C(15)	取引営業店名称		_	
11	預金種目(依頼人)	NI (1)	振込依頼人の科目	1:普通預金	\triangle	
		N(1)		2:当座預金		
12	口座番号(依頼人)	N(7)	振込依頼人の口座番号		\triangle	
13	ダミー	C(17)	未使用			

【データレコード】 (120 バイト)

項番	項目名	データ長	内 容	設定範囲	区分	備考
1	データ区分	N(1)	レコード種別	2:データレコード	0	
2	被仕向銀行番号	N(4)	振込金融機関コード (統一金融機関番号)		0	
3	被仕向銀行名	C(15)	振込先金融機関名称(カナ)		\triangle	
4	被仕向支店番号	N(3)	振込先営業店コード (統一店番号)		0	
5	被仕向支店名	C(15)	振込先営業店名称(カナ)		\triangle	
6	手形交換所番号	N(4)	未使用		_	
7	預金種目	N(1)	振込先の科目	1:普通預金 2:当座預金	0	
8	口座番号	N(7)	振込先の口座番号		0	
9	受取人名	C(30)	受取人名 (カナ)		0	
10	振込金額	N(10)	ご依頼金額		0	(注)
11	新規コード	N(1)	未使用			
12	社員番号	C(10)	企業での社員番号		\triangle	
13	所属コード	C(10)	企業での所属コード		\triangle	
14	ダミー	C(9)	未使用			

⁽注)金額が0円の明細は金融機関ホストへの送信対象となりません。なお、確定・承認操作は可能です。

【トレーラレコード】 (120 バイト)

項番	項目名	データ長	内 容	設定範囲	区分	備考
1	データ区分	N(1)	レコード種別	8: トレーラレコード	0	
2	合計件数	N(6)	データレコード件数の		0	
			合計			
3	合計金額	N(12)	データレコードの振込		0	
			金額の合計			
4	ダミー	C(101)	未使用		_	

【エンドレコード】 (120 バイト)

項番	項目名	データ長	内 容	設定範囲	区分	備考
1	データ区分	N(1)	レコード種別	9:エンドレコード	0	
2	ダミー	C(119)	未使用			

利用者情報記入票

1. 管理者(マスターユーザ)様の利用者情報をご記入ください。

利用者名	
メールアドレス	
ログインID	
ログインパスワード	
確認用パスワード	

2. 利用者(一般ユーザ)様の利用者情報をご記入ください。

	ログインID	
1	仮ログインパスワード	
1	利用者名	
	メールアドレス	
	ログインID	
2	仮ログインパスワード	
	利用者名	
	メールアドレス	

(注)3名以上の場合は、コピーしてご使用ください。

重要

◎ ログインID、ログインパスワード、確認用パスワードは、6桁から12桁の英数字半角でそれぞれ必ず 1文字以上混在させてください。

英字の大文字・小文字は別文字と見ます。

- ◎ これらの I D、パスワードは同一のものをご使用できません。
- ◎ お名前、電話番号、生年月日、車のナンバー等、類推されやすい番号は使用しないでください。
- ◎ ログインID、ログインパスワード、確認用パスワードはお客さまを確認する重要な情報です。お忘れにならないよう、また他人に知られないようご注意ください。
- ◎ 本票は、本利用ガイドから取り外して厳重に管理してください。

